

SHIZUOKA

JOURNAL

Vol.29 No.2 2019 (通巻206号)

目次

巻頭言	「努力する人は希望を語り、怠ける人は不満を語る」 理事(東部地区) 高屋敷 英明	1
会告	第25回 静岡県放射線技師学術大会	2
	・演題募集	2
	・演題区分表	3
	・演題申込用紙	4
	第4回業務拡大に伴う統一講習会(12/7, 8)	5
	第13回医療安全セミナー(12/14)	6
	新春公開講演(1/11)	7
	第28回アール祭(1/11)	8
	第40回放射線技師のためのセミナー(2/1)	9
	第5回業務拡大に伴う統一講習会(2/1, 2)	10
	第61回東海四県放射線技師学術大会(愛知)(2/11)	11
	令和元年度静岡県放射線技師研修会(2/29)	12
	第53回アンギオ部会研修会(3/14)	13
	第12回静岡県MRI技術研究会(3/14)	14
	第78回超音波部会研修会(3/28)	15
報告	第9回フレッシュャーズセミナー(6/15)	16
	第38回放射線技師のためのセミナー(6/22)	17
	令和元年度第2回業務拡大に伴う統一講習会(7/27~28)	18
	第77回超音波部会研修会(9/28)	19
	第31回乳腺画像部会研修会・第3回WLB検討委員会勉強会合同研修会(9/28)	20
学術論文	第77回超音波部会研修会(9/28)	22
	第31回乳腺画像部会研修会・第3回WLB検討委員会勉強会合同研修会(9/28)	34
連載企画	突撃!! となりの放射線科	36
メッセージボード		39
本会の歩み		43
会員動静		44
本会への寄贈図書		45
議事録	令和元年度 第2回理事会議事録(8/24)	46
行事予定カレンダー		55



『努力する人は希望を語り、 怠ける人は不満を語る』

(公社)静岡県放射線技師会 理事 高屋敷 英明
(東部地区)



この度、巻頭言を書かせていただくことになりましたが、若輩者で語彙力のない私から皆さんに伝えられることなど僅かだと思います。それでも表題にしました有名な言葉を借りまして、綴ってみたいと思います。

今から10年ほど前の私が30代前半の頃、あるきっかけで参加した研修会で聞いてきたことを実践してみたことがありました。すると、たった一つのパラメータの数値を変更することで劇的に画質が改善し、このことに大変な衝撃を受け、そこからこのモダリティーに深く興味を持ち色々な研修会等に参加するようになりました。当初、どの研修会に行っても新しいネタを仕入れることに必死であったため周りを見る余裕などありませんでしたが、少し慣れてきた頃の休憩時間にふと気が付いたことがありました。それは、本当にいきいきとした様子で語り合っている周りの人たちです。検査に対する工夫の話であったり、新しい技術の話であったり、時には苦勞話であったりもしましたが、少なくとも不満を口にしている人はほとんどいませんでした。日々努力を重ねている人達が集まるとこのような雰囲気になるんだと思い、いつからかこの雰囲気に触れることも研修会への参加の目的に加わるようになりました。

少し話は変わりますが、現在、私の子供があるスポーツをやっています。そのチームの子供達がみんな目をキラキラさせながら「今日はやり方を変えたら沢山得点できた。」「前回負けた強いチームに次は絶対勝つ。」など、

ポジティブなことを本当によく口にします。当然失敗談もありますが、やはり不満を聞くことはほとんどありません。それで、この子達の普段の様子を思い浮かべてみると、試合中に失敗したことを繰り返さないためにはどうすればいいかという試行錯誤を皆でわいわいしている姿をよく見かけます。

「努力する人は希望を語り」とありますが、何かしらの目標ができた時、努力が始まり、これを成し遂げられた時にこれが成功体験となり希望が生まれるので希望を語ることができる。更に新しい目標に向かって次なる努力を始めていく。努力をすることは、目標を達成するだけでなく、加えてメンタル的にもポジティブにしてくれる。正に好循環が巡ってきます。

一方、「怠ける人は不満を語る」とありますが、与えられたことだけをこなすだけで満足しているだけであったり、傍観者であったり、自分の未熟さを受け入れられなかったりすると、そもそも目標が持てないので努力が始まらず、成功体験も得られず、そのうち疲弊して不満を語り始める。悪循環に陥ってしまいます。

私自身もまだまだ努力不足ではありますが、我々の職業は最大限の努力によって検査を受ける方達に高いクオリティのものを提供していく必要があると思います。そして、その努力が報われた時、大きな希望となり自分自身の生き方も豊かにしてくれるような気がしますがいかがでしょうか。

会 告

第25回静岡県放射線技師学術大会 演題募集

令和2年5月31日(日)に、第9回(公社)静岡県放射線技師会定時総会及び第25回静岡県放射線技師学術大会を開催いたします。

開催にあたり、本学術大会において研究発表演題を下記により募集いたしますので、多数の演題をお寄せくださいますようお願い申し上げます。

記

【日 時】 令和2年5月31日(日)

【会 場】 もくせい会館(静岡県総合研修所) 1F「富士ホール」

〒420-0839 静岡市葵区鷹匠3-6-1

静岡県総合研修所もくせい会館「静岡県職員会館」 TEL:054-245-1595

【発表形式】 ①口述発表 発表時間 7分 討論 3分

②液晶プロジェクターを使用したPCプレゼンテーション

(Windows用Microsoft Office Power Point 2016)を基本とします。

【発表資格】 発表者および共同発表者は、令和元年度会費完納の会員および賛助会員に限ります。会費未納者を含む演題申し込みはできませんのでご注意ください。

【応募方法】 静放技ホームページ(<http://shizuhogi.jp>)より演題申込書をダウンロードしてください。必要事項を記入したうえで、電子メールに添付し、件名に「演題申込」と明記して下記アドレスまで送信してください。

演題申込メールアドレス: endai.entry@shizuhogi.jp

【受理通知】 演題受理の通知を、申込みメールアドレスに返信します。申込み後7日を経過しても通知のない場合は、通信トラブル等考えられますので、お問い合わせください。なお、演題採用者には後日抄録集の作成に協力いただきます。

【締め切り】 2020年1月19日(日) 必着

【お問い合わせ】

静岡市葵区本通1丁目3-5 フェリス本通り202

(公社)静岡県放射線技師会 TEL 054-251-5954

FAX 054-251-9690

演 題 区 分 表

演題主区分	区分番号	区 分 内 容
X 線 撮 影	A	単純・造影・断層撮影技術 アンギオ・DSA・FPD撮影技術 機器、画像処理技術、補助具 品質管理、画像評価 造影剤、画像評価、臨床応用、その他
X 線 C T	B	CT撮影・処理技術 機器、画像処理技術、補助具、品質管理 造影剤、画像評価、臨床応用、その他
M R I	C	MRI撮影・処理技術 機器、画像処理技術、補助具、品質管理 造影剤、画像評価、臨床応用、その他
核 医 学	D	インビトロ（試料測定一般） インビボ（体外測定一般） 機器、画像処理技術、品質管理 放射性医薬品、臨床応用、その他
放 射 線 治 療	E	治療計画・照合・計測、照射技術 機器、補助具、品質管理 ラジオサージェリー、小線源照射、温熱療法 その他
超 音 波	F	検査技術一般、臨床応用 機器、品質管理、その他
そ の 他 の 検 査	G	骨塩定量検査・機器 体外衝撃波結石破碎装置、眼底撮影、その他
放 射 線 管 理	H	放射線管理一般、法令 被曝防護、特性・遮蔽計算その他
画 像 情 報	I	画像解析、画像評価、画像処理技術 HIS-RIS、PACS画像通信・保存、読影システム その他
情 報 管 理 ・ 運 営	J	読影補助、業務統計処理、人材育成 マネジメント、医療経営、広報、その他
ペーシェントケア	K	

年 月 日

第 25 回 静岡県放射線技師学術大会

演題申込用紙 2020 年 1 月 19 日 (日) 必着

演 題 名 (区分番号)	() 演題区分表参照		
	所属施設・部署	会員番号(必須)	氏 名 (フリガナ)
発 表 者			
共同発表者			
演 題 予 稿 原 稿 (300 字程度に おまとめくだ さい)			
代表者連絡先	氏 名		
	住 所 〒		
	所 属		
	TEL (内線)	FAX	
	E-mail		
通 信 欄			

※ご記入内容は予稿集の作成データとなります。お間違えございませんようお願いいたします。

送付先 E-MAIL : endai.entry@shizuhogi.jp

TEL : 054-251-5954

会 告

令和元年度 第4回業務拡大に伴う統一講習会

診療放射線技師法が2014年6月18日に一部改正が行われました。具体的にはCT・MRI検査等での自動注入器による造影剤の注入、造影剤注入後の針の抜針と止血、下部消化管検査の実施（ネラトンチューブ挿入を含めて）、画像誘導放射線治療時、腸内ガスの吸引のためのチューブ挿入と診療放射線技師の業務内容が拡大されました。以上の業務を行うための絶対条件として、医療の安全を担保することが求められています。そのため、日本診療放射線技師会では業務拡大に伴う必要な知識、技能、態度を習得することを目標とした講習会を2日間にわたり実施することとしました。静岡県では下記の通り開催いたします。

記

【日 時】 令和元年12月7日(土)、12月8日(日)
 【場 所】 静岡市立静岡病院 東館11階会議室
 〒420-8630 静岡市葵区追手町10番93号
 【受 講 料】 会員：15,000円 非会員：60,000円
 【お申し込み】 日本診療放射線技師会ホームページ、JART 情報システム内のメニュー「生涯学習」イベント参加申込みから申込み下さい。(受付開始10月7日～)(JART 情報システムは会員、非会員を問わず登録可能です。)

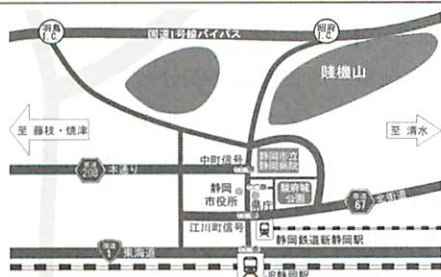
【内 容】

1日目 12月7日

9:00～9:15	受付
9:15～9:20	開講式
9:20～10:10	下部消化管 DVD放映
10:10～11:00	下部消化管 DVD放映
11:00～11:10	休憩
11:10～12:00	下部消化管 DVD放映
12:00～12:40	昼休憩
12:40～13:30	下部消化管 DVD放映
13:30～14:20	法改正 DVD放映
14:20～14:30	休憩
14:30～15:20	IGRT DVD放映
15:20～16:10	IGRT DVD放映
16:10～16:20	休憩
16:20～17:10	IGRT DVD放映

2日目 12月8日

9:00～9:15	受付
9:15～9:20	開講式
9:20～10:10	静脈注射 DVD放映
10:10～11:00	静脈注射 DVD放映
11:00～11:10	休憩
11:10～12:00	静脈注射 DVD放映
12:00～12:40	昼休憩
12:40～14:00	静脈注射 実習
14:00～14:10	休憩
14:10～15:00	下部消化管 実習
15:00～15:50	IGRT 実習
15:50～16:00	休憩
16:00～17:00	BLS 実習
17:00～17:50	確認試験



【JR静岡駅から】

徒 歩	15分
バ ス	7 分
タクシー	5 分

駐車場はありますが、なるべく公共交通機関を利用してお越しください。

生涯教育委員

会 告

第13回医療安全セミナー開催について

相次ぐ医療事故の報道以降、医療法などで医療機関の医療安全管理体制を整備し、また安全対策を講じられた医薬品や医療機器などを普及するなど、国をあげて対策がとられてきました。

医療事故の約30%は医療上のミスすなわちエラーから起こるとされていますが、エラーには必ずその原因があります。

医療事故を起こした個人を処罰する事は何ら解決に結びつかず、事故を起こさせた原因を追求し、それを改善する事が重要であると考えます。

医療安全は組織的な取り組みとともに、技師一人一人の行為が安全な医療につながります。それぞれが事故から学び、日々の業務に生かしましょう。

記

【日 時】 2019年12月14日(土) 15時00分～

【場 所】 静岡県放射線技師会事務所

〒420-0064 静岡市葵区本通り1-3-5 フェリス本通202号

【参 加 費】 無料

【内 容】

14:30～15:00 受付

15:00～16:00 講演「タイトル未定」

演者：聖隷横浜病院 放射線科技師長 釜谷 秀美氏

16:00～17:00 会員発表「インシデント・アクシデントの報告と対応策」

- ・ 聖隷沼津病院
- ・ 浜松医療センター
- ・ 他



無料の駐車場は用意しておりません。

公共交通機関をご利用いただくか、有料の駐車場をご利用ください。

【JR静岡駅から】

- ・ 駅から徒歩（所要時間：20分）
- ・ 静岡駅北口、バスターミナルから
本通り6丁目方面（80, 84, 85, 92, 96, 97, 98）
に乗車し、「本通り3丁目」にて下車
（所要時間：10分）

会 告

新春公開講演会開催

新春公開講演会を下記の通り開催致します。

公開講演会では県民の皆様のお役に立つことができますよう、私たち技師も初心に立ち返り勉強したいと思います。公開講演では、ちょっとした症状で隠れている疾病として、下肢静脈瘤について、その診断から治療までを学習します。教育講演では、診療放射線技師が画像診断として知っておかなければならない、撮影のコツ、読影のコツについて学習をしていきます。明日から撮影業務に活用できる講演をお願いしております。

つきましては、ご家族やご近所様、職場の方など皆様お誘い合わせの上、多数ご参加くださいますようお願い申し上げます。講演会終了後、懇親会を兼ねアール祭を開催いたします。新年のご挨拶の場、親睦を深める場としてご参加いただきますようご案内申し上げます。

記

【日 時】 令和2年1月11日(土) 13:30～16:30

【会 場】 静岡商工会議所静岡事務所会館 5F ホール

〒420-0851 静岡市葵区黒金町20-8 Tel:054-253-5111

※ご来場の際は、できる限り公共交通機関をご利用ください。

【参加費】 無料

【内 容】

13:30～ 受付

13:55～14:00 会長挨拶

14:00～15:00 公開講演 『下肢静脈瘤の診断と治療について』

講師：静岡済生会総合病院 胸部・心臓血管外科部長 中村 肇 先生

座長：富士市立中央病院 澤口 信孝 会員

15:00～15:15 休憩

15:15～16:15 教育講演 『診療放射線技師が握る画像診断の質』

講師：済生会横浜市東部病院 救急科 部長 船曳 知弘 先生

座長：焼津市立総合病院 鈴木 啓洋 会員

※引き続き親睦会（アール祭）が開催されます。詳細につきましては別紙会告にてご確認ください。

※技師会員は JART会員証 または 県技師会IDカードをご持参ください。

会 告

第28回アール祭開催

新春公開講演会終了後、第28回アール祭を開催いたします。

新年の挨拶の場、親睦を深める場として、ご参加くださいますようお願い申し上げます。

今回は窪野久行会員の叙勲祝賀会も同時開催致しますので、皆様ふるっての参加をお願いいたします。

参加される方は、事前に所属と氏名を技師会総務（soumu@shizuhogi.jp）に12月20日までにご連絡ください。

記

【日 時】 令和2年1月11日(土) 17:00～

【会 場】 静岡第一ホテル 2階 富士の間

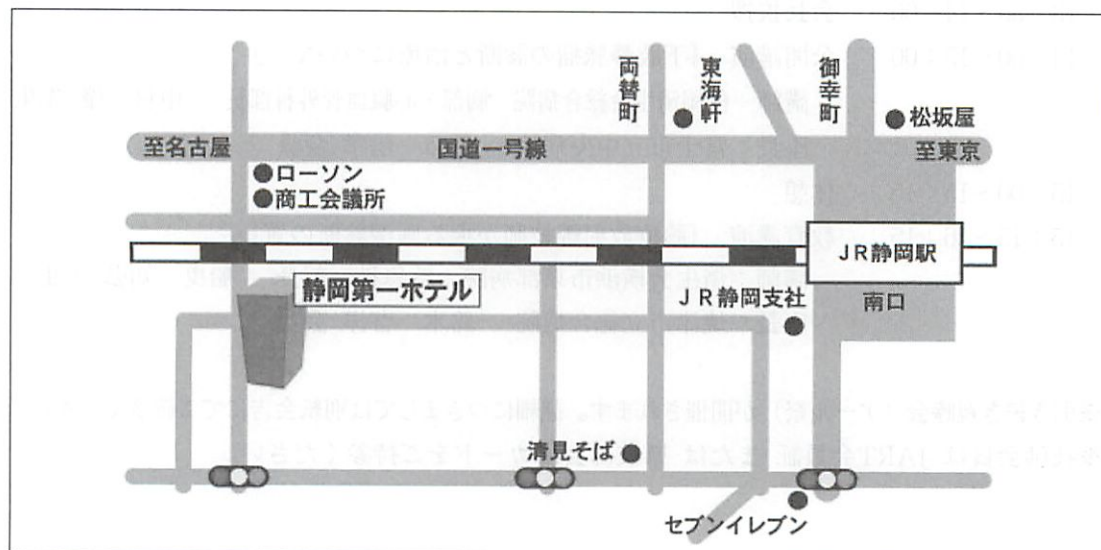
〒422-8066 静岡県静岡市駿河区泉町1-21

TEL 054-281-2131

【内 容】 第28回アール祭（新春祝賀会）並びに叙勲祝賀会

【会 費】 正 会 員 6,000円

賛助会員 6,000円



会 告

『第40回放射線技師のためのセミナー』開催のご案内

管理士部会では、「第40回放射線技師のためのセミナー」を下記の通り開催いたします。

今回は「求められる医療放射線の安全管理体制」をテーマとし、2020年4月の改正医療法施行にあわせた対応について考える機会にしたいと思っております。多くの皆様の御参加をお待ちしております。

記

- 【日 時】 令和元年2月1日(土) 13:00 受付開始
13:30～17:30 予定
- 【場 所】 静岡市立静岡病院 講堂(12階)
静岡市葵区追手町10番93号
- 【参 加 費】 1,000円



- 【内 容】
- 13:30～15:10 最新技術講演
「最新の被ばく線量管理システム」
キャノンメディカルシステムズ株式会社
富士フィルムメディカル株式会社
アレイ株式会社
各メーカーの実機展示を予定
- 15:25～16:20 会員発表「医療法改正に向けた医療放射線安全管理に対する取り組み」
富士市立中央病院 神田 直樹 会員
静岡県立総合病院 孕石 圭 会員
中東遠総合医療センター 中山 修 会員
- 16:30～17:30 特別講演(講師未定 医療法改正への対応に関する内容を予定)

詳細が決まり次第、静岡県放射線技師会のWebサイトにアップいたしますのでご確認ください。

セミナー受講者には、日本診療放射線技師会学術研修カウントが付与されます。

生涯教育委員

会 告

令和元年度 第5回業務拡大に伴う統一講習会

診療放射線技師法が2014年6月18日に一部改正が行われました。具体的にはCT・MRI検査等での自動注入器による造影剤の注入、造影剤注入後の針の抜針と止血、下部消化管検査の実施（ネラトンチューブ挿入を含めて）、画像誘導放射線治療時、腸内ガスの吸引のためのチューブ挿入と診療放射線技師の業務内容が拡大されました。以上の業務を行うための絶対条件として、医療の安全を担保することが求められています。そのため、日本診療放射線技師会では業務拡大に伴う必要な知識、技能、態度を習得することを目標とした講習会を2日間にわたり実施することとしました。静岡県では第5回目を下記の通り開催いたします。

記

- 【日 時】 令和2年2月1日(土)、2月2日(日)
 【場 所】 富士宮市立病院 南棟4F 会議室
 〒418-0076 静岡県富士宮市錦町3-1
 【受 講 料】 会員：15,000円 非会員：60,000円
 【お申し込み】 日本診療放射線技師会ホームページ、JART 情報システム内のメニュー「生涯学習」イベント参加申込みから申込み下さい。12月1日より受付開始（JART 情報システムは会員、非会員を問わず登録可能です。）

【内 容】

1日目 2月1日	2日目 2月2日
9:00～9:15 受付	9:00～9:15 受付
9:15～9:20 開講式	9:15～9:20 開講式
9:20～10:10 下部消化管 DVD放映	9:20～10:10 静脈注射 DVD放映
10:10～11:00 下部消化管 DVD放映	10:10～11:00 静脈注射 DVD放映
11:00～11:10 休憩	11:00～11:10 休憩
11:10～12:00 下部消化管 DVD放映	11:10～12:00 静脈注射 DVD放映
12:00～12:40 昼休憩	12:00～12:40 昼休憩
12:40～13:30 下部消化管 DVD放映	12:40～14:00 静脈注射 実習
13:30～14:20 法改正 DVD放映	14:00～14:10 休憩
14:20～14:30 休憩	14:10～15:00 下部消化管 実習
14:30～15:20 IGRT DVD放映	15:00～15:50 IGRT 実習
15:20～16:10 IGRT DVD放映	15:50～16:00 休憩
16:10～16:20 休憩	16:00～17:00 BLS 実習
16:20～17:10 IGRT DVD放映	17:00～17:50 確認試験



【JR富士宮駅（南口）から】
徒歩約1分

【新富士駅から】
タクシーで30分

駐車場はありますが、なるべく公共交通機関を利用してお越しください。

会 告

第61回東海四県診療放射線技師学術大会

2020年2月に岐阜県で東海四県診療放射線技師学術大会を開催いたします。大会テーマに「超高齢時代の骨・関節疾患に挑む」を掲げ、整形領域を中心とした疾患に対する知識を深めてもらえるような内容となっております。ランチョンセミナー、特別講演、シンポジウムなど多くの企画を用意しておりますので、是非多くの会員の参加をお願いいたします。

記

【日 時】 2020年2月11日(火・祝) 9:00～16:00

【場 所】 じゅうろくプラザ ホール
岐阜市橋本町1丁目10番地11
TEL (058) 262-0150(代)

【当 番】 公益社団法人 岐阜県診療放射線技師会

【参 加 費】 会員2,000円、非会員4,000円、学生 無料 (学生証提示)

【内 容】

9:10～ 受付

9:50～10:40 会員発表

①肩の疾患 (不安定症・五十肩・腱板断裂・石灰性腱炎等)

②腰椎の疾患 (椎間板ヘルニア・脊椎分離症・骨粗鬆症等)

③膝の疾患 (半月板損傷・靱帯損傷・変形性膝関節症等)

④股関節の疾患 (変形性股関節症・大腿骨頭壊死症等)

10:50～11:50 講演 1

12:00～13:00 ランチョンセミナー

13:10～14:10 特別講演

14:10～15:50 シンポジウム

プログラム、内容については、変更することもあります。

会 告

令和元年度 静岡県放射線技師研修会

近年、医療を取り巻く環境が激変する中、赤字病院の割合が高まるなど病院経営は厳しさを増しています。そこにはマネジメント力の欠如と同時に、マネジメントを担う人材の不足が一因になっているといえます。放射線部門における経営管理も同様に、診療放射線技師としての能力以外に経営に生かせる能力を持つことも必要であると考えます。

今回の研修は、経営に参画できる診療放射線技師の育成を目的として、管理職（技師長、副技師長、主任等）を対象としたマネジメント研修会を開催いたします。

つきましてはご多用とは存じますが、万障お繰り合わせの上、ご参加下さいますようお願い申し上げます。

記

【日 時】 2020年2月29日(土) 14:30～17:15（受付開始14:00～）

【場 所】 レイアップ御幸町ビル 6階 会議室6-C

〒420-0857 静岡市葵区御幸町11-8

【参加費】 1000円

【内 容】

14:00 ～ 受付開始

14:30～15:00 共催メーカー情報提供

「線量管理の動向と線量管理システム -Radimetrics-（仮）」

バイエル薬品 株式会社 山内 宏洋 先生

15:00～16:00 メーカー講演

GEヘルスケア・ジャパン：「次世代を見据えた病院運営とは？～情報の可視化から始める改善プロセス～」

サービスセールス統括部 デジタル&ソリューション部

中島 義耀 先生

日立製作所：「病院経営におけるBIツールの活用（仮）」

(株)日立社会情報サービス 紺野 真史 先生

16:00～16:10 休憩

16:10～17:10 特別講演

「放射線医療機器の減価償却について（仮）」

新城市民病院 医療技術部 運営部長 安形 司 先生

17:15 閉会

共催：静岡県放射線技師会企画調査委員会、

バイエル薬品株式会社、GEヘルスケア・ジャパン株式会社、日立製作所

会 告

第53回静岡県放射線技師会 アンギオ部会研修会

第53回アンギオ部会研修会は「緊急血管造影について」を企画させて頂きました。今回は浜松医科大学放射線医学教室 牛尾貴輔先生に特別講演を賜ります。多くの会員のご参加をお待ちしております。詳細が決まり次第ホームページに掲載致します。

記

【日 時】 2020年3月14日(土) 14時～17時（受付開始13時30分～）

【場 所】 静岡市 あざれあ

【参 加 費】 静岡県放射線技師会会員 1,000円 非会員 2,000円

静岡県放射線技師会会員は受付にて会員カードを提示ください。

【内 容】

14時～

メーカー講演

バイエル薬品

装置メーカー（予定）

会員発表（予定）

特別講演

「緊急アンギオについて」（仮）

浜松医科大学 放射線医学教室 助教 牛尾 貴輔 先生

当研修会は日本血管撮影・インターベンション専門診療放射線技師認定機構の認定講習会として認定をいただいております。技師会が行う研修会は日本救急撮影認定機構の認定講習会として認定されています。

公益社団法人 静岡県放射線技師会 アンギオ部会
共催メーカー：バイエル薬品株式会社

会 告

第12回静岡県MRI技術研究会 開催案内

拝啓 時下ますますご清栄のこととお慶び申し上げます。このたび下記の通り「第12回静岡県MRI技術研究会」を開催することになりました。今回は、第9回に引き続き「撮像技術」に焦点をあてた内容を予定しております。皆さまお誘いあわせの上、ご参加くださいますようお願い申し上げます。

敬具

記

- 【日 時】 令和2年3月14日(土) 13:45～17:15 (受付開始:13:20)
【場 所】 B-nest静岡市産学交流センター ベガサート7F 大会議室
〒421-0857 静岡市葵区御幸町3-21 TEL (054) 275-1655
* 公共交通機関をご利用ください。

【参加費】 1,000円

【内 容】

1. 企業講演
造影剤の安全性、RSNA2020に関する情報提供を予定
2. 技術講演 「部位別アーチファクト対策」
頸部、MRCP、心臓のアーチファクト対策に関する会員発表を予定
3. 教育講演 16:15～17:15
「即戦MRI講座」：痛恨の一撃/会心の一撃から学ぶ次の一手

東京慈恵会医科大学病院附属柏病院 北川 久
※敬称略

※プログラムが確定次第、静岡県放射線技師会ホームページにて公開予定です。

最新の情報につきましては、ホームページ (<http://shizuhogi.jp/>) をご覧ください。

※本会は、日本磁気共鳴専門技術者認定機構の認定研究会です(更新点数5単位)。

受付にて「MR専門技術者更新のための個人票」をご提出ください。

※本会は、日本救急撮影認定機構の認定講習会です(2単位)。

出席証明書は、認定単位取得の証明に使用できます。

(公社)静岡県放射線技師会MRI部会
以上

会 告

第78回超音波部会研修会開催について

今回は、メインテーマに「精巣超音波検査」としました。精巣の画像診断で超音波検査は重要な位置を占めますが、学ぶ場が少ない領域でもあります。これを機会に「精巣超音波検査」の知識を深めましょう。また、最新の超音波機器を使用したライブデモとプライマリ診療における超音波検査についての講演も企画しました。

皆様のご参加をお待ちしております。

記

【日 時】 2020年3月28日(土) 13:30～

【場 所】 静岡市立静岡病院 2階 研修室

【参 加 費】 1,000円（技師会員、多職種） 2,000円（非会員）

【内 容】

13:00～ 受付開始

13:30～13:45 メーカー講演 キヤノンメディカルシステムズ株式会社

13:50～14:20 ライブデモ 「腎動脈」 静岡県立総合病院 早坂みさを 会員

14:30～14:45 教育講演1 「救急および成人の精巣超音波検査（仮題）」
藤枝市立総合病院 山田 浩之 会員

14:45～15:00 教育講演2 「小児の精巣超音波検査（仮題）」
静岡県立こども病院 藤下 真澄 先生

15:15～16:15 特別講演 「プライマリ診療における超音波検査の役割（仮題）」
Sonogram Support Ray 奥川 令 会員

第9回フレッシューズセミナー 報告

令和元年6月15日(土)
静岡県放射線技師会事務所

令和元年6月15日に静岡県放射線技師会事務所にて、第9回フレッシューズセミナーを開催しました。

本セミナーは日本診療放射線技師会が主催し、各県放射線技師会において平成23年度より毎年開催されています。

日本診療放射線技師会は平成13年度、会員数が約32000名であったのですが、ここ数年で団塊の世代の方々の退職や技師会離れが進み、現在では28000名程度と減少してきています。これは静岡県においても同様です。この状況に歯止めをかけるべく、特に新人の方を対象とし、技師会活動の理解を深めていただくこと、また医療者として必要な基礎知識を身につけ、医療及び保健・福祉の向上に努めることを目的として開催しました。

当日はあいにくの雨の中、参加人数は合計14名、そのうちフレッシューズは13名でした。

内容としては、入会案内、ランチョンセミナー、エチケット・マナー、医療安全、感染対策、胸部・気管支解剖でした。

入会案内は山本英雄会長から職能団体としての日本診療放射線技師会の活動、静岡県放射線技師会の歩みや会員の動向及び会費についての説明があり、会員になって頂けるように働きかけがありました。

ランチョンセミナーは日本メジフィジックス社のご協力のもと、RI検査の基礎から、最近の話題までとRI検査について多岐にわたる内容でご講演をいただきました。

エチケット・マナー講座では身だしなみや挨拶など基本的なことを中心に、対応する技師の接遇によって与える印象が様々であることや、電話の対応、電子メールの書き方などの説明を、受講者

参加型で行われました。

医療安全講座では、基本的な考え方や医療安全の確立における今までの経緯を説明し、過去に報道された事例の紹介、講師自身が体験した事例を紹介しました。身近な事例を知ることにより、医療事故の発生率や重篤度を抑制できるなどの説明がされました。

感染対策講座では、空気、飛沫、接触による感染経路や感染症の事象を中心に、直接患者さんに触れるケースが多いために、自分自身がいかに清潔に保ち患者さんからの感染を防ぐか、手指消毒の重要性と方法の説明がされました。

胸部・気管支解剖講座は、気管支の走行や支配について画像を参考にしながら、気管支の分岐(10分枝)を体操仕立てにした気管支体操を交えて習得してもらいました。また、一般撮影とCT画像を用いて肺の機能や疾患についての説明がされました。

これらの内容は、勤続年数に関係なく知っておかなければならない事であり、常に必要な知識でもあります。来年度も新卒者だけではなく、幅広く参加者を募っていきたいと思いますので、皆様に興味を持っていただき、魅力ある内容で開催できるようにしたいと思います。



生涯教育委員 曾我 隆正

第38回放射線技師のためのセミナー 報告

令和元年6月22日(土)
静岡県産業経済会館 第1会議室

令和元年6月22日(土)、第38回放射線技師のためのセミナーを開催いたしました。テーマを「医療放射線の適正管理」とし、企業講演、会員発表、特別講演を行いました。

企業講演では「最新の被ばく線量管理システム」について、3社に講演をしていただきました。コニカミノルタジャパンのシステムは、線量情報を管理する被ばく線量管理サーバーと、画像を管理する検像サーバーの融合で線量管理を実現しており、検像システムと連携することで、線量情報と画質の両側面から管理可能であることが主な特徴とのことでした。シーメンスヘルスケアのシステムはクラウド型であり、初期費用やランニングコストが抑えられることや、クラウドサービスによる他施設との比較検討などが特徴として挙げられていました。また線量情報だけでなく、検査数、検査時間、待ち時間等も表示可能であり、業務管理ツールとして活用できるシステムであることも特徴的でした。ジェイマックのシステムは、自社のRISと連携することで、撮影装置から得ることができない豊富な検査情報を利用した統合解析が可能であり、核医学検査における実投与量についても、RISから情報取得できることなどが特徴として挙げられていました。

会員発表では、各施設での放射線管理について3施設の会員に発表していただきました。静岡がんセンターの伊東孝宏会員からは、バイエル社の線量管理システムを使用した線量管理についての発表がありました。システムによる管理のメリットや、管理から見てくる実態、課題などをわかりやすく話していただき、システム導入を検討している施設には非常に参考となる興味深い内容でありました。静岡市立静岡病院の千葉和宏会員からは、医療被ばく適正化チームの取り組みを中心とした管理についての発表がありました。DRL

と比較した線量管理や被ばく相談の実際など、施設で適切な管理がなされていることがよくわかる内容でした。聖隷予防検診センターの朝比奈真一会員からは、健診施設での線量管理について発表がありました。実線量記録の困難な健診車での胸部撮影、胃部透視検査の線量管理方法、管理士を主体とした従事者被ばく管理、機器・モニタ管理等の実際について、具体的かつ病院施設にも共有できるような内容で話されていました。

特別講演は、日本放射線公衆安全学会の諸澄邦彦先生をお招きして、「求められる医療被ばくの説明責任」と題して講演していただきました。医療被ばく低減が問われることになっている背景、診断参考レベル、医療法施行規則の省令改正と医療被ばくの測定と記録の義務化、JARTに寄せられた実際の被ばく相談事例など、現状の課題や今後の医療被ばく管理のあり方について非常にわかりやすくお話しいただきました。

今回の参加者は70名(会員61名、非会員9名)であり、非常に盛況でありました。今後も多くの会員の皆様にご参加いただけるような内容を企画して参りたいと思います。最後に、参加していただいた会員の皆様、ならびに講演していただいた皆様に厚く御礼申し上げます。



管理士部会長 鈴木 康太

令和元年度第2回業務拡大に伴う統一講習会 報告

令和元年7月27日(土)・28日(日)
静岡県立総合病院

令和元年度第2回業務拡大に伴う統一講習会を令和元年7月27日・28日の2日間にわたり、静岡県立総合病院にて開催しました。

診療放射線技師法が2014年6月18日に一部改正が行われました。具体的にはCT・MRI検査等での自動注入器による造影剤の注入、造影剤注入後の針の抜針と止血、下部消化管検査の実施（ネラトンチューブ挿入を含めて）、画像誘導放射線治療時、腸内ガスの吸引のためのチューブ挿入と診療放射線技師の業務内容が拡大されました。以上の業務を行うための絶対条件として、医療の安全を担保することが求められています。そのため、日本診療放射線技師会が主催し各県で業務拡大に伴う必要な知識、技能、態度を習得することを目標とした講習会を2日間にわたり実施しました。受講生は33名でした。

講義はDVDを放映する形式で行いました。1日目は、下部消化管検査を「患者の心理と接遇」、「肛門及び直腸を含む下部消化管に関する解剖」、「バリウム、水溶性造影剤の薬理と造影剤および空気の注入法」、「感染管理及び医療安全対策」の4コマ。法改正は「診療放射線技師法に関する法的知識及びその責任範囲、医療倫理」の1コマ。IGRTは「放射線治療における接遇、及び感染管理・医療安全対策」、「骨盤内臓器に関する解剖」、「骨盤内臓器がんに対するIGRT」の3コマを各講義50分行い、1日目は終了となりました。

2日目の午前中は静脈抜針を「薬剤に関する知識」、「合併症への対応」、「静脈注射と感染管理」の3コマを各講義50分行いました。

午後からシミュレーターを用いた静脈抜針、下部消化管、IGRT、BLSの実習に入りました。4名の実習指導者のもと、4つの班に分かれ各実習を行いました。

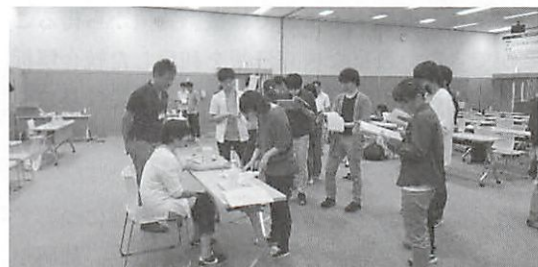
静脈抜針の実習では抜針する役、患者の役、チェックする役を各人が担いました。実習中はその都度、講師からのチェックが入りその場で指導を受け、患者役からは難解な質問を受けるなど、シミュレーション通りに終えないので受講生にとっては刺激がある実習になりました。

下部消化管検査の実習では10分程度の実習手順

DVDを見てから、講師からのデモンストレーションが行われました。その後、順次手順に沿って各人が実習を行いました。IGRTも同様の手順で実習が行われました。次にBLSの実習を行いました。BLSはほとんどの会員が既に講習を受けているので、スムーズに実習が進みました。最後に講師から総評をいただき実習を終了としました。その後、確認試験を行い2日間の講習会は終了となりました。

業務拡大に伴う行為を診療放射線技師が実施するか否かはそれぞれの施設の考え方によります。いつ何時、実施するように依頼されても良いように準備しておくことがこの講習会に参加する意義だと思います。この講習会をベースに、更に各施設において教育、研修を行い安全、安心な医療を提供するようにお願いしたいと思います。

次回、第3回は10月5日・6日にすずかけセントラル病院で、第4回は12月7日・8日に静岡市立静岡病院で、第5回は2月1日・2日に富士宮市立病院にて予定しております。県内で開催するのは今年度が最後となる予定です。皆様のご参加、お待ちしております。



生涯教育委員 曾我 隆正

第77回超音波部会研修会

令和元年9月28日(土)
(公)静岡県放射線技師会 事務所

令和元年9月28日、第77回超音波部会研修会が開催されました。他の部会や医療イベント開催と重なり、参加者15名でした。

まず、メーカー講演としてGEヘルスケア・ジャパン株式会社よりLOGIQ E10とInvenia ABUSの紹介がありました。LOGIQ E10はフルフォーカスのため、浅部から深部まで均質な視認性を有します。Invenia ABUSは乳房を自動でフルボリュームスキャン可能な乳房用超音波診断装置です。従来の超音波検査と異なり、乳房全体をカバーするスキャンヘッドによる自動スキャンでボリュームデータの収集が可能であり、客観性の高い検査が可能です。

症例発表の演題1は静岡済生会総合病院 大嶽友宏会員による「頸動脈エコー血流波形が有用であった一例」です。脳梗塞の既往にて他院通院中の患者で、年1回の精査で受診した際の頸動脈血流波形の異常パターン（両側の総頸動脈および椎骨動脈にて拡張末期血流速度が消失）から中枢側の病変を疑い、心臓超音波検査にて高度大動脈弁閉鎖不全症を指摘した症例の報告でした。頸動脈、心臓と両領域の検査が行える環境を生かした症例提示でありました。

演題2は菊川市立総合病院 中山 謙会員による「左内頸動脈欠損症の1例」でした。糖尿病患者の頸動脈スクリーニング超音波検査にて頸動脈の左右差（総頸動脈血流波形、総頸動脈血管径、椎骨動脈血管径、左内頸動脈同定困難）により、左内頸動脈の欠損または低形成が疑われました。CTでは左内頸動脈管の無形性が確認され、左内頸動脈欠損の診断となりました。先天的な血管破格の一つであり、その頻度は剖検にて0.01%以下と報告されているそうです。

演題3は富士市立中央病院 澤口 信孝会員に

よる「乳腺間質肉腫の一例」です。超音波検査では乳癌が疑われましたが、針生検および乳房部分切除ではFibromatosisが疑われ、再発および増大で乳房全切除施行され乳腺間質肉腫の診断となりました。

続いてシーメンスヘルスケア株式会社より講演がありました。ACUSON Sequoia では信号経路の不整合を取り除き、理想波形に限りなく近づけることで、超音波イメージングを大幅に向上。全視野フォーカスを高フレームレート高分解能で実現。DAXプローブで40cmの深部でも描出可能です。

演題4は静岡県立総合病院 小田 幸佑会員による「馬鈴薯肝の超音波検査」です。肝機能障害の疑いにて超音波検査施行。肝全域に結節状の変化を認めたが、内部エコーは周囲肝と同等で、腫瘍は否定的と考えられました。急性肝炎の既往や他検査所見とも併せて馬鈴薯肝の診断となりました。

演題5は中東遠総合医療センター 春田 孝博会員による「副腎偶発腫瘍の一例」です。呼吸苦の検査で胸部CTにて肝腫瘍が疑われましたが、超音波検査では肝や右腎とは境界のある15cmの腫瘍を認めました。手術にて副腎血管腫と診断されました。

演題6は藤枝市立総合病院 山田 浩之会員による「偶然発見された突発性腸重積の1例」です。るい瘦、便秘にて超音波検査施行され、下腹部正中にtarget signを認めました。大腸と連続なく、小腸-小腸の腸重積を疑いました。造影CTでも同所見でしたが、小腸造影では消失していました。

来年も症例発表会を行う予定ですので、多数の参加・発表をお待ちしております。

超音波部会 澤口 信孝

第31回乳腺画像部会研修会 第3回ワークライフバランス検討委員会 合同研修会 報告

令和元年9月28日(土)
浜松労災病院 6階大会議室

第31回乳腺画像部会研修会 報告

令和元年9月28日に浜松労災病院にて、第31回乳腺画像部会研修会を開催いたしました。
参加者人数は18名でした。

【内容】

【メーカー講演】

『Pe・ru・ru LaPlus トモシンセシス対応マンモグラフィ』

キャノンメディカルシステムズ

Pe・ru・ruシリーズは、受診者のために女性スタッフが中心となって開発されたシリーズであり、丸みを帯びたフォルムや清潔感のあるパールホワイト、また、リラックスして受けられるアームレストなど受診者や操作者を考慮した設計となっています。今回はPe・ru・ruシリーズのトモシンセシス搭載装置の特徴を紹介して頂きました。

【会員講演】

『家庭も仕事も研究も。～欲張りママのマンモグラフィ満喫術～』

順天堂大学医学部付属静岡病院

放射線室 中村登紀子 会員

会員講演では中村会員にご自身の学生時代から現在に至るまでの経緯や、現在の研究についてなどをお話して頂きました。

色々なことに興味を持ち、様々な活動をされています。それには理由があり、「放射線技師を楽しむ」という信念を持ち、常にパワフルに動き回っておられます。職場以外の場所に出て学ぶことで、たくさんの人に出会い、多くのことを学びまた刺激を受け、次のステップに繋がっていくというのはとても納得させられ、私自身もそうしなければならぬと痛感しました。

仕事も勉強も「やらなければならない」と思うと辛く、つまらなく感じてしまうけれど、楽しいと感じられるように興味を持ち、積極的に活動できるといいと思います。

静岡県でも子連れ勉強会などの開催を検討していきたいです。

最後に講演して頂いた中村会員、会場を提供して頂いた浜松労災病院の皆様、メーカー講演を頂いたキャノンメディカルシステムズ様、参加者の皆様ありがとうございました。



乳腺画像部会 部会員 竹山 有希

第3回ワークライフバランス検討委員会研修会報告

【内容】

【会員講演】

『オトナのたしなみ アサーションで働きやすさUP!!』

聖隷予防検診センター 正野奈央子

今回、ワークライフバランス検討委員会では、離職原因No.1である「人間関係」に焦点をあて、円滑なコミュニケーション、人間関係の構築をするためのひとつのスキル「アサーション」を取り上げました。

アサーティブとは、「さわやかな自己主張」ということです。とても抽象的で分かりづらいので、具体的にはどんなことなのか？まずは職場での自分を知るために「アサーション度チェック」を実施しました。

※皆さんも是非確認してみてください！

----- 《あなたはアサーティブ？》 -----

1（できない）から4（できている）まで点数をつけるとすると何点くらいでしょう？

自分の感情を適切に表現できる	1 2 3 4
ひとの話を耳を傾けられる	1 2 3 4
対等な立場で人と接することができる	1 2 3 4
率直に要求を伝えられる	1 2 3 4
「ノー」と言える	1 2 3 4
問題点を指摘するだけでなく、代替案も出せる	1 2 3 4
人を褒めることができる	1 2 3 4
人の誉め言葉を受け入れられる	1 2 3 4
正当な批判を受け入れられる	1 2 3 4
不当な批判に対してはそれを否定し、自分の気持ちを伝えられる	1 2 3 4
怒りの感情を適切に伝えられる	1 2 3 4
建設的な批判をすることができる	1 2 3 4
自分の意見を押し通すのではなく、交渉し、歩み寄り準備がある	1 2 3 4
新しいことに挑戦する勇気がある	1 2 3 4
自分のほしいもの、やりたいことがわかっている	1 2 3 4
短所も長所も含めて自分のことが好き	1 2 3 4

いかがでしたか？点数が高いほど今のあなたは『アサーティブ』な状態にあるといえます。

いつも、誰にでもアサーティブであることはとても難しいことです。（そんな聖人はいないと思います…）例えば、仕事を抱え込んでいるのに上司から仕事を頼まれても断れないとか、他の人にそれはダメなことだと思っても注意できなかった

り…。アサーティブなコミュニケーションを効果的な状況で使うことができれば『あなたもOK、私もOK』な状態になるのです。このアサーティブなコミュニケーションをする伝え方が「アサーション」なのです。

また、人にはコミュニケーションのクセがあります。ご自分の『コミュニケーションパターン』はどうなのか、自己チェックをしました。（ご自身で検索してチェックしてみると面白いですよ。）

大きく4種類 ①攻撃的タイプ ②受身的タイプ ③作為的タイプ ④アサーティブタイプに分類されます。

いつも、誰に対しても同じパターンで対峙していることはないけれども、ご自身の傾向を把握した上で、人と向き合うことは「アサーション」の入口なのです。

自分の傾向を踏まえた上で、こんなときなんて言う？事例を2人一組で実習しました。日頃受身タイプで頼まれたら断れない方も「アサーティブに伝える5STEP」に沿って自分の気持ちを伝えることができていました。

「私」を知り、「相手」を思う

これがお互いにできることが心地よい環境の根底にあります。お互いにできなければ成り立たないのがコミュニケーション。今回参加された方も、この記事を読んで下さった方も、まずは自分からやってみようと思っていただければ幸いです。

また、今回の研修会では自己チェックや伝え方実習など、参加者の皆さんも演者である私も終始とても自由な雰囲気楽しく進めることができました。今後も参加型の勉強会を企画していきますので是非ご参加ください。



ワークライフバランス検討委員長 疋野奈央子

頸動脈エコー血流波形が有用であった一例

静岡済生会総合病院 放射線技術科 大嶽友宏・増田和道・鬼頭叔子・樋口翔也

1. はじめに

頸動脈エコーにてパルスドプラ法を行う事で、血流波形パターンや血流速度から、狭窄性病変の存在や評価の診断に有用とされている。

またドプラ波形の変化や数値から、描出範囲外の病変の存在を推測する事ができる場合がある。

今回我々は頸動脈エコーでの血流波形にて、描出範囲外の病変を指摘する事ができた一例を経験した為報告する。

2. 症例

【主訴】

明らかな自覚症状は認めず。

【現病歴】

2009年入浴中にふらつき・嘔吐を認め当院救急搬送。頭部MRIにて、右PICA領域に脳梗塞を認め当院にて治療。

その後他院通院中であり、年一回の精査目的にて当院受診の患者。

【既往歴】

脳梗塞・高血圧

【内服薬】

ノルバスク錠・リピトール錠・ビオフェルミン・プラビックス錠

【生活歴】

喫煙・飲酒なし。ADL自立。

【アレルギー】

なし

3. 超音波所見

今回超音波検査では、右総頸動脈（図1）・右椎骨動脈（図2）・左総頸動脈（図3）・左椎骨動

脈（図4）での血流波形にて、拡張末期血流速度が消失していた。

中枢側での異常を疑い心臓超音波検査を実施してみると、大動脈弁閉鎖不全症（図5）を認めた。
vena contracta：7 mm、jet幅/LVOT径：69%、PHT：198msec、逆流量（PISA）：62mL、EF：50%であった。

以上の計測結果より、高度大動脈弁閉鎖不全症と考え、頸動脈血流波形異常の原因と思われた。

4. まとめ

今回我々は、頸動脈エコー血流波形が有用であった一例を経験した。

頸動脈血流波形には多くの情報があり、ドプラ波形の変化や数値から、描出範囲外の病変の存在を推測する事ができる場合があることを再認識できた一例であった。

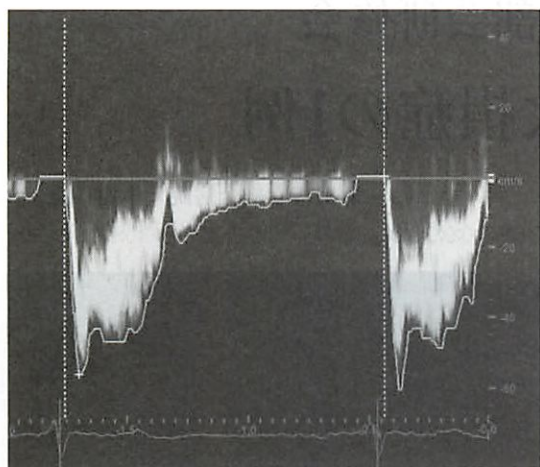


図 1. 右総頸動脈

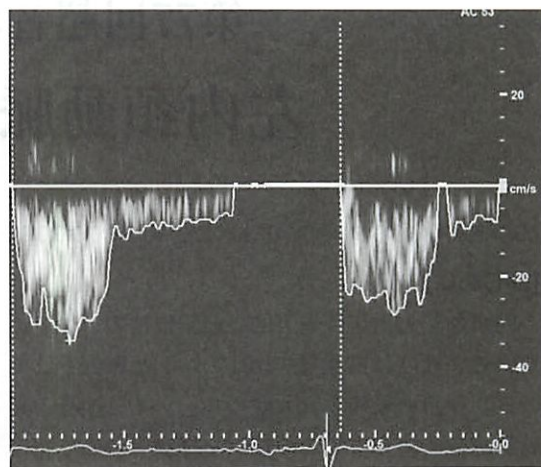


図 4. 左椎骨動脈

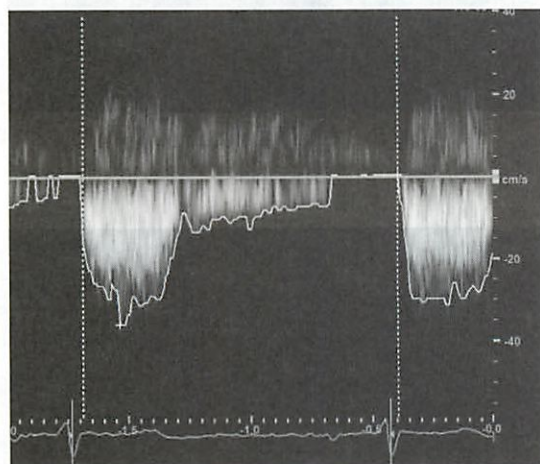


図 2. 右椎骨動脈

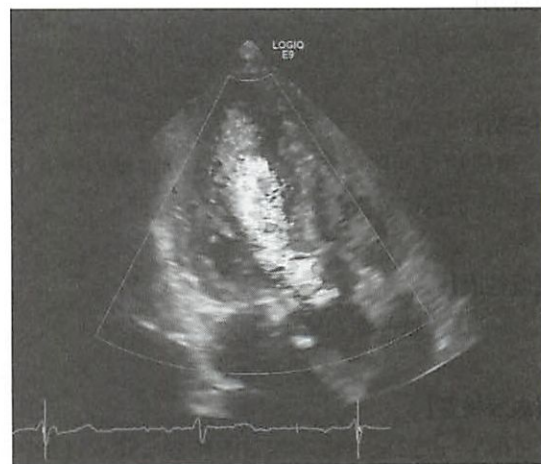


図 5. 大動脈弁閉鎖不全症

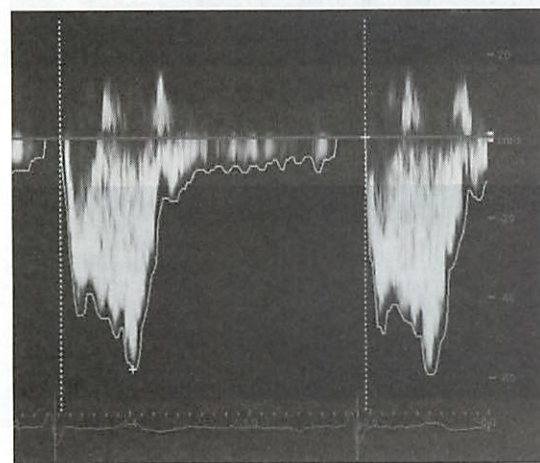


図 3. 左総頸動脈

第77回超音波部会研修会

左内頸動脈欠損症の1例

菊川市立総合病院 中山 謙

【はじめに】

内頸動脈欠損症は先天的な血管破格の一つであり、その頻度は剖検にて0.01%以下と報告されている。今回糖尿病教育入院のルーティン検査の内頸動脈超音波検査にてこの症例を経験したので報告する。

【症例】

75歳 女性

【主訴】

糖尿病で通院している近医より血糖のコントロール不良にて当院を紹介

【既往歴】

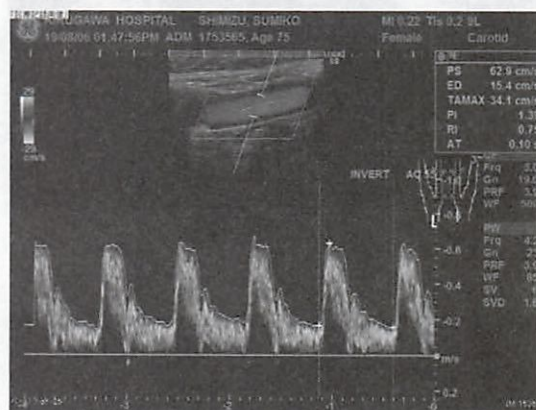
高血圧、狭心症、糖尿病

【血液検査】

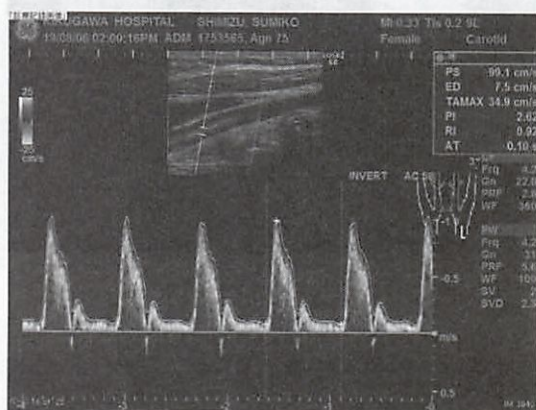
HbA1c 12.5、PG 448、BUN 26、Cre 1.02、血糖高値、脱水、腎機能やや低下、尿ケトン陰性

【超音波画像】

頸動脈超音波検査にて収縮期最高血流速が右62.9cm/s、左93.1cm/s、拡張期末期血流速右15.7cm/s、左6.52cm/sと左総頸動脈波形が外頸動脈様を示した。総頸動脈血管径は左総頸動脈径が通常より縮小しており、左右差も認めた。右総頸動脈7.9mm、左総頸動脈4.2mm、左総頸動脈の低形成を疑う。左頸動脈洞と思われる血管の拡張部分の消失と左内頸動脈と思われる血管構造を同定できず。左内頸動脈の欠損または低形成が疑われた。その他に左椎骨動脈径の拡大を認められた。右椎骨動脈2.9mm、左椎骨動脈4.8mm、左内頸動脈の欠損による代償性拡大を疑った。



US 右総頸動脈血流波形



US 左総頸動脈血流波形



US 左総頸動脈から外頸動脈長軸像

【CT画像】

頸部単純CTにて左総頸動脈の低形成と、左内頸動脈の無形性または低形成を疑う。頭蓋底骨条件CTにて左内頸動脈管の無形性が確認された。



CT 骨条件頭蓋底

【考察】

内頸動脈欠損症はまれな血管奇形で、その頻度は剖検では0.01%以下と報告されている。内頸動脈の欠損は、発生学上では胎生6週間頃の鰓弓動脈第3動脈弓および背側大動脈の末梢部分の消失ないし形成不全と考えられる。本症例の左側欠損は右欠損にくらべ3倍その頻度が高いとされている。本症例は後天性内頸動脈閉塞症と鑑別するうえで頸動脈管の無形性もしくは低形成を確認する事が重要である。今回の症例でも頭蓋底CTにて左内頸動脈管の無形性を確認したため先天性内頸動脈欠損と診断となったが、前検査の超音波検査でも内頸動脈欠損を指摘できた。

【結語】

今回は左内頸動脈欠損症という貴重な症例を経験した。本症例では内頸動脈がほぼ全域にて欠損を疑う状態だった。他の症例報告では一部欠損や低形成、外頸動脈欠損等様々な血管走行異常があり、頸動脈超音波検査をするさいにはその可能性も念頭におき検査する必要があると考えられた。

超音波では観察不良範囲に走行異常がある場合には血流波形や流速、抵抗係数等の数値によって血管破格を指摘する事が可能と考えられる。

第77回超音波部会研修会

乳腺間質肉腫の一例

富士市立中央病院 澤口 信孝

【症例】

70代、女性

【主訴】

左乳房腫瘍

【現病歴】

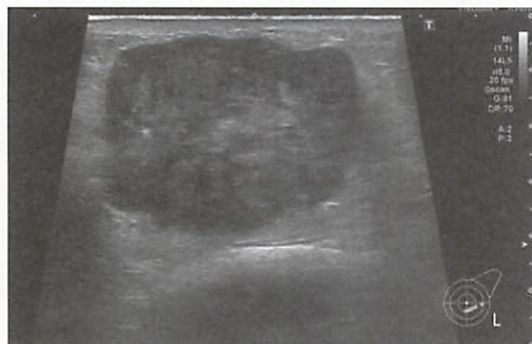
2016年9月左乳房腫瘍精査目的に紹介受診。超音波検査、マンモグラフィにて悪性を疑われ、針生検施行するも悪性所見（-）にて経過観察。2016年12月の超音波検査で増大認め、2017年1月左乳房部分切除術施行。Fibromatosisの診断。2019年1月左乳房痛および左乳房硬結にて紹介受診。

【既往歴】

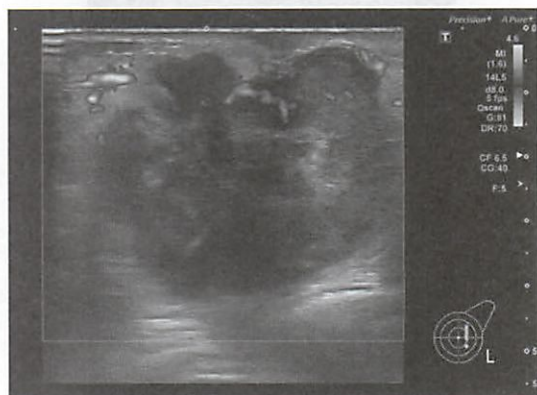
胆石、両膝人工関節、高血圧、高脂血症、高尿酸血症、関節リウマチ

【超音波検査所見（2019年7月）】

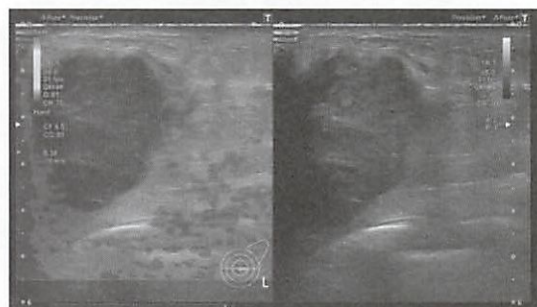
左CDE域に不整形低エコー腫瘍あり。51×49×35mmで増大あり。内部エコーは不均質。後方エコーは軽度増強。腫瘍辺縁部に血流信号が検出される。エラストグラフィでは硬い印象。明らかな乳腺外浸潤所見は指摘できない。腋窩リンパ節腫大なし。



Bモード



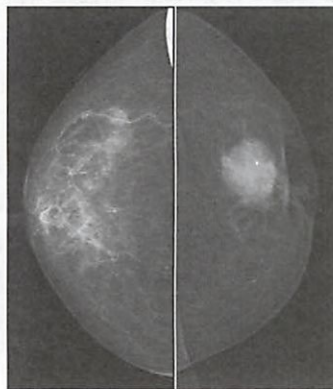
パワードブラ



エラストグラフィ

【マンモグラフィ（2019年2月）】

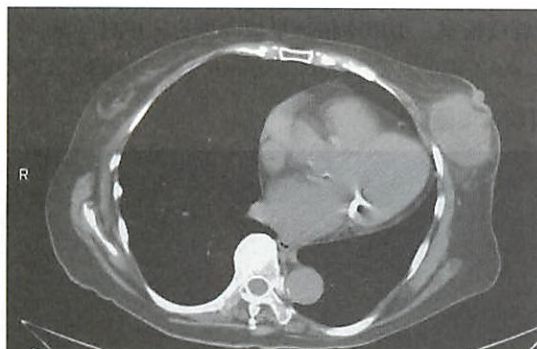
左CD域に円形腫瘍。高濃度、境界不明瞭、辺縁微細鋸歯状、40×34mm、カテゴリー4



マンモグラフィ（CC方向撮影）

【CT (2019年 7月)】

左CD域に不整形腫瘍。2019年2月より増大を認め、周囲にひきつれを伴う。有意なリンパ節腫大を認めない。



胸部単純CT

【結果】

2019年8月左乳房全切除術施行。病理所見では、上皮は認められず、紡錘形細胞、硝子化を伴う線維芽細胞の乳管を巻き込む浸潤性増生、壊死など、非常に多彩な像を認めた。核分裂像も確認された。血管は周辺部に認められる程度。非常に硬い腫瘍であった。免疫組織化学的検査ではKi67: 35%, CD34(-), desmin(-), SMA(+), S100(-), CK(-)であり、乳腺間質肉腫の診断となった。

【考察】

乳腺間質肉腫は乳腺原発悪性腫瘍の0.03%と非常に稀な疾患である。乳癌取り扱い規約第18版では、乳腺に特有な軟部肉腫で、悪性葉状腫瘍の上皮成分がないものを指す。紡錘形細胞からなり、線維肉腫様の形態を示すことが多い。軟骨、骨、脂肪、平滑筋または横紋筋など特定の分化の方向を示さず、通常の軟部肉腫に分類できない腫瘍を本項目に分類する、とされている。過去の報告では、所属リンパ節転移は稀であるとされているが、局所再発を繰り返す例も報告されている。本症例でも、部分切除後に局所再発をきたし、再切除時には65mmまで増大していたが、リンパ節転移は認められなかった。超音波検査では乳癌を疑っていたが、針生検や初回切除時の病理所見において上皮成分

が認められない点や、局所再発をきたし増大傾向にあるもののリンパ節腫大を認めない点などを考慮すれば、術前に間質肉腫の可能性を鑑別として挙げることはできたかもしれない。

【結語】

診断に苦慮した乳腺腫瘍で、非常に稀な疾患である乳腺間質肉腫を経験した。

第77回超音波部会研修会

馬鈴薯肝の超音波検査

静岡県立総合病院 放射線技術室 小田幸佑・早坂みさを・中村元哉

【目的】

今回我々は馬鈴薯肝の腹部超音波検査の1例を経験し、若干の知見を得たので報告する。

【症例】

44歳、男性

【主訴】

健康診断にて肝機能障害疑いを指摘され、当院に精査加療目的で紹介

【既往歴】

ウイルス性急性肝炎

【血液検査】

白血球数 $2900/\mu\text{L}$ 、血小板 $8.1 \times 10^4/\mu\text{L}$ と凡血球減少を示した。AST 90U/L 、ALT 150U/L 、ALP 589U/L 、 $\gamma\text{GTP}486\text{U/L}$ と上昇傾向を示した。HBs抗原、HCV抗体はいずれも陰性であった。

【超音波検査所見】

肝縁が鈍化し、肝全体に対し多数の分葉状の結節を呈していた。結節の形状は円形もしくは楕円形であり、境界明瞭、輪郭平滑であった。肝実質のエコーレベルはほぼ正常肝と同等であり、粗造化も認めなかった。結節の境界部は線状高エコー帯として描出された。また脾臓は丸みを帯び、腫大していた。

【超音波画像】

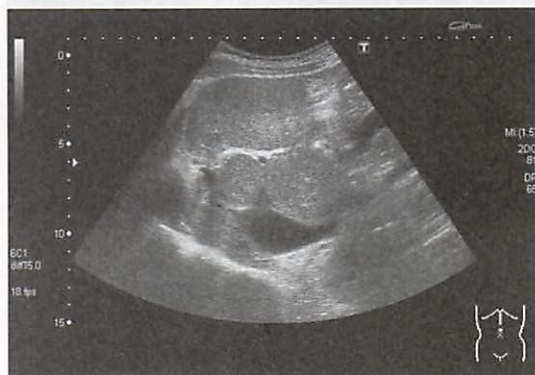


Fig.1 心窩部縦断走査



Fig.2 心窩部横断走査

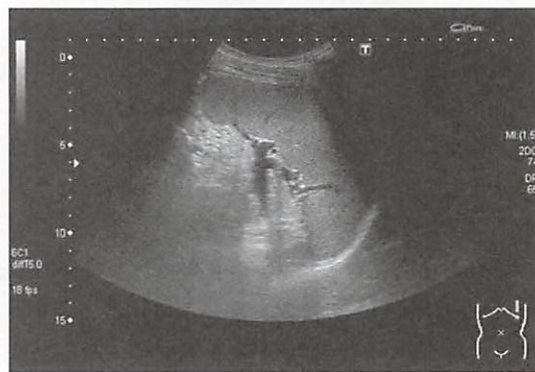


Fig.3 左肋間走査

【造影CT所見】

肝辺縁の凹凸が目立ち、ポテト様の形態を認めた。左葉や尾状葉が大きく、右葉は委縮を認め、門脈は左枝が太く、右枝が細い印象だが、末梢まで描出あり。また軽度脾腫を認めた。

【考察】

肝臓の分葉状疾患として、まず挙げられるのは転移性肝腫瘍である。転移性肝腫瘍の場合、超音波所見としてbull's eye sign、cluster sign、ヤツガシラ状といった特徴的なサインがある。本症例が転移性肝腫瘍であれば、結節内に正常組織と腫瘍が混在するので不均質になり、さらに上記のような特徴的なエコーサインが見られるはずである。しかし、実際には実質のエコーレベルはほぼ正常肝と同程度であり、腫瘍の存在は否定的であった。

本症例では、肝全体に分葉状変化があり、結節内部エコーが正常肝とほぼ同等、境界部の瘢痕に線状高エコーを呈する疾患として馬鈴薯肝が挙げられる。馬鈴薯肝は、肝障害や肝炎が原因の深い瘢痕帯によって肝が分断され、部分的な再生肥大によって、馬鈴薯が連なっているかのような外観となった肝臓を指す。エコー所見は①多数の分葉状変化を呈する②再生肥大部のエコーレベルは、正常肝と同等かやや高エコー③瘢痕部は帯状高エコーである。また既往歴に急性肝炎があり、馬鈴薯肝の原因疾患として矛盾しない。以上のことより本症例では転移性肝腫瘍は否定的であり、馬鈴薯肝であると思われる。

【結語】

今回、馬鈴薯肝の一例を報告した。腫瘍性肝疾患の特徴的なエコー所見と比較することで、疾患の鑑別が可能であると考ええる。

副腎偶発腫瘍の一例

中東遠総合医療センター 春田 孝博

【症例】

70歳台 男性

タバコは禁煙したが、以前は3箱/日

呼吸苦があり、開業医を受診

開業医にて胸部CTを撮影、肝臓に腫瘍を指摘され当院紹介となった。

【既往歴】

肺気腫、気管支喘息、高血圧

【血液データ】

B型、C型肝炎ウイルス（-）

腫瘍マーカー（-）

副腎皮質、髄質ホルモン等の内分泌学的検査に明らかな異常は見られない。

その他特記すべき異常所見はみられない。

【画像所見】

超音波検査

肝右葉と右腎上極の間に径約15cmの巨大な腫瘍を認めた。肝右葉と右腎臓は腫瘍により圧排されている。腫瘍の境界は比較的明瞭。

ドプラで腫瘍の尾側の一部に血流信号を認めた。

内部は不均一で、一部液体貯留を認めた。

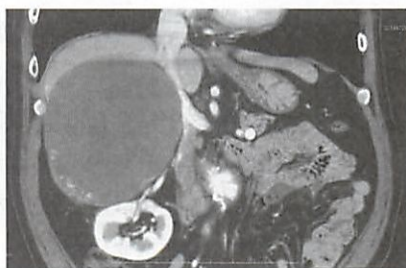


CT検査

腫瘍の表面は平滑。

腫瘍中央部への造影効果は見られない。

腫瘍の辺縁寄りに網状、線状の造影効果を認める。



MR I 検査

T1強調画像で、内部不均一高信号、石灰化（+）

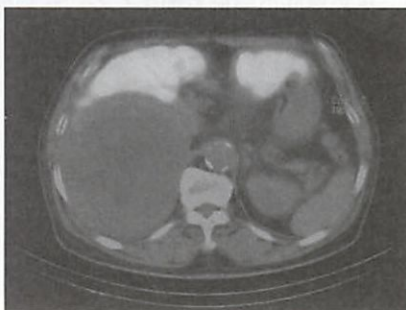
CT画像を参考にと内部は出血壊死の可能性が高い。

辺縁に充実部が存在している。



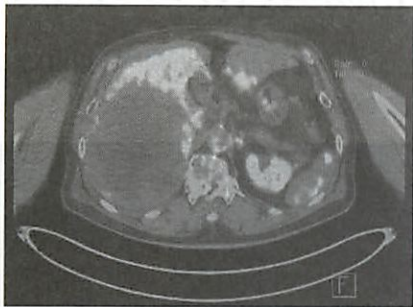
副腎髄質シンチ（123I-MIBG）

腫瘍への取り込みは見られない。



PET-CT

腫瘍の中心部にFDGの集積は見られない。
辺縁部にはごく軽度の集積を認めた。



【手術所見】

器質化や壊死性変化を伴った血腫で、線維性皮膜に覆われている。血管腫様構造が散見される。線維性皮膜内には、圧排され菲薄化・萎縮した副腎組織や血管壁構造が認められる。

診断：右副腎血管腫

【副腎血管腫まとめ】

- ・ 副腎間質組織を発生母地とする稀な良性腫瘍。
- ・ 頻度（剖検例）は1万人に1人と希な腫瘍。
- ・ 男性にやや多い。
- ・ 年齢は幅広い（50～70歳に多い）。
- ・ 腫瘍径は大きい。
- ・ 偶発腫が多い。
- ・ 褐色細胞腫や副腎癌などの悪性腫瘍との鑑別が難しく、手術が推奨される。

【考察】

今回副腎血管腫という希な腫瘍を経験した。
副腎の偶発腫は症状がないことが多いため、比較的大きな腫瘍として発見されることが多い。
腫瘍の特徴を理解しておくことが重要と思われた。

鑑別	副腎血管腫	褐色細胞腫
T2WI	高	高
T1WI	低	低
造影	辺縁小結節状増強効果	早期濃染、持続性
MIBGシンチ	集積なし	集積あり 感度（80%～90%） 特異度（95%～100%）
石灰化	辺縁 点状、輪状（静脈石）	少ない（10%）
出血	多い	多い
嚢胞変性/td>	稀	多い
ホルモン産生	なし	カテコールアミン分泌

偶然発見された特発性腸重積の1例

藤枝市立総合病院 山田 浩之

【症例】

70代 男性

【主訴】

るいそう 便秘

【既往歴】

十二指腸潰瘍にて胃2/3切除 糖尿病 リウマチ性多発筋痛症

【現病歴】

リウマチ性多発筋痛症で、ステロイド治療を始めたが、症状、炎症所見の悪化がみられ、プレドニンを増量するも改善乏しく紹介受診。

【超音波検査所見】

肝臓にSOL（-）。総胆管・肝内胆管の拡張（-）。胆嚢に腫大や壁肥厚（-）。水腎症（-）。大腸内便多い。

下腹部正中にtarget signを認める。大腸との連続性は見られない。小腸-小腸の腸重積を疑う。明らかな腫瘍は確認できず。イレウスを疑う腸管の拡張もなし。



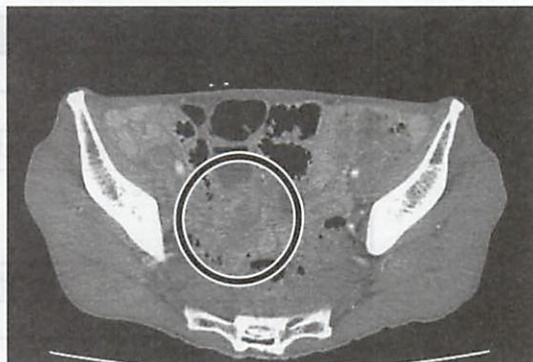
長軸像

【CT所見】

骨盤腔内の正中より右側寄りに腸重積が疑われる像あり。小腸-小腸の重積と思われる。造影早期相における壁の濃染はほかより低下して見え、浮腫状変化が疑われる。血流障害はありそうだが、後期相では濃染している。今回の画像上、腫瘍の証拠となるような所見は指摘困難。イレウス様の腸管拡張はなし。



短軸像 target sign



Axial



Coronal

【小腸造影】

回盲部までの到達時間：10分

通過良好。明らかな粗大病変は認めない。小腸重積を疑う所見は認めない。

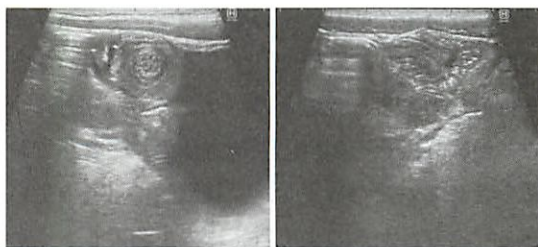


小腸造影

【考察】

成人の腸重積は腸重積症例の5～7%、約90%に器質的疾患が存在すると言われている。腹痛、悪心、嘔吐、腹満感などのイレウス症状をきっかけに発見されることが多い。今回のように症状がなくても腸重積という状態を認める場合もあり、意外と日常で起こっているのかもしれない。今回、原因は不明だが、ステロイド治療が引きがねになっているのかもしれない。

小児では腹痛の検査中に小腸-小腸の腸重積をしばしば見かけるが、蠕動が激しい時によくみられる印象である。検査中に解除されることが多い。



短軸

長軸

6歳 男性 小腸-小腸の腸重積

【結語】

日常検査でも腸管を見ることは大切で、偶然小腸-小腸の重積を指摘することもできる。今回、腫瘍性病変等見られなかったが、初期の病変が隠れている場合もあると考える。どの検査でも言えることだが、正常像を多く見ておけば、異常像を指摘しやすくなると考える。

特に腸管は検査する機会が少ないので、日常の検査で正常の腸管を見ておくことが、病変を指摘できるきっかけになると考える。

第31回乳腺画像部会研修会・第3回ワークライフバランス 検討委員会勉強会 合同研修会 自己表現方法について学ぼう

家庭も仕事も研究も！～欲張りママのマンモグラフィ満喫術～

順天堂大学医学部附属静岡病院 放射線室 中村 登紀子

今回の研修会は『自己表現方法について学ぼう』というテーマであり、家庭を持つ子育て中の女性技師の立場のひとりとして、日常業務はもちろん、学会発表、大学院での研究、自身で立ち上げた研究会での活動、その中でのマンモグラフィと関連しての仕事と研究、プライベートである家庭生活での家事、育児とのバランスのとり方についての経験談をその自己表現方法の一つとしてお話をさせていただきました。経験談は自分の生き立ちであり、かっこよく言えば人生論でしょうか。

そこで、まずは私の研究についての現在のメインテーマはどうやって生まれたかです。ワークライフバランスを考える上で、女性の、特に妊娠中の働き方に注目が集まっています。しかし、女性が妊娠中に働くということは、本人はもちろん、一緒に働く人たちにとっても様々な不安が伴います。ただ、妊娠は特別なことでなく、妊娠中の身体の変化や精神的な負荷に向き合うことで、働き続けることができます。そのため、各分野、職種ごとに働き方が検討されてきました。その中で、診療放射線技師には特有のリスクがあり、それが放射線被ばくです。妊娠中に被ばくしたら、胎児に影響を及ぼしかねないと不安になり、離職するケースも少なからずあると思います。

私自身、妊娠するまで放射線測定に関して今のようにとっても興味があったわけではありません。2人目の子供を出産した際にある病気をもって生まれてきたのですが、「母親が技師だから、妊娠中に放射線を浴びたからではないか」と言われ

ショックを受けました。幸いに病気も完治し、お陰様で人並み以上に元気に学校に通っていますが、本当にそんなことを言われるのだと身をもって経験をしました。実際のところ、個人線量計による線量管理をしていたため、業務による放射線被ばくの影響ではないということを数値で示すことができ、納得してもらうことができました。けれど、同時に自分自身の被ばく線量に対する知識が専門家としてまだまだ十分でないことを痛感することにもなりました。そこから自らがきちんと線量を把握し、管理しなければ、リスクを回避することができない。そして私と同じ思いをする仲間がこれから先に出てほしくない。働いている自分自身がきちんと理解し、納得することが働く上で一番の安心に繋がるという思いが生まれ、本格的に線量測定を始め、散乱線測定の研究がスタートしました。

研究はひとりではできません。自身の意欲も大事ですが、それ以上にき指導者が必要です。そこで出会ったのが、新しい散乱線測定法であるJG法（ジャングルジムJungle Gym）を開発された先輩方です。室内散乱線の測定には時間も手間も掛かるため、まだ多くの病院では積極的に行われておらず、短時間で簡便に室内散乱線を測定できる測定法の開発が求められてきました。この研究に参加することで、私の興味はとてつもなく広がっていききました。それが次の研究に繋がり、その研究を進めていくうちに新たな疑問が生まれ、それがまた次の研究材料となっていきました。そ

して研究発表した後は、できるだけ早く論文化するという事も指導いただいている先輩方から、強く勧められたことのひとつです。論文文化は容易なことではありません。何度も何度もくじけそうになりましたが、その度に叱咤激励、支援、声援を受け、なんとか頑張ることができています。その結果、海外学術誌に掲載していただけたことは、自分自身が一番驚いていますが、夜中まで指導いただき、パソコンとにらめっこしたことが報われたと実感できた瞬間でした。まだまだ未熟ですが、それはとても自信につながりましたし、形として残すことで娘たちにママの頑張りを覚えてもらえることができるのでとても嬉しく思っています。加えて国内学会だけではなく、海外の学会で研究演題が採択されたことも、英語での発表を含め、海外の学会参加が自分自身の視野を広げ、今後の活動に大いに生きてくると感じています。

こんな私が大学院に進もうと思ったきっかけは、海外におけるマンモグラフィ検診に興味をもったことでした。大学院で学ぶには、気力、体力、そして費用も時間もかかります。ただし、娘たちにはなるべく寂しい思いをさせないようにと、できる限りの愛情と時間を費やしてきました。もちろん1日24時間と時間は限られているので上手く時間をやりくりしながら、必死にやってきました。おかげで修士課程を無事修了することができ、欲張りな私は新たなステップアップをしたいと、来春より博士課程に進むことを決めました。晴れてまた女学生です。

そしてもう一つの私のライフワークは、知多地区マンモミーティングの活動です。子育て中の仲間、育休中の仲間、そしてそれを支援してくれる仲間が集まって、子供同伴型の勉強会を開きたいと、これまで試行錯誤しながら活動してきました。現在では共感してくださる方々の熱い気持ちとご協力のおかげで、他県からもこの取り組みについての開催や講演依頼を頂けるようにまで育ってきました。

今回のタイトルにも記しましたように、家庭も仕事も研究も！～欲張りママのマンモグラフィ満喫術～は、まずは自分自身が楽しむことであると思っています。線量測定をしていく中で、自分で測定したからわかることが多くありました。自分自身でできる何かが、今私にとっては線量測定であり、測定することで、安心して働くことができただけでなく、研究にもつながり、その結果が臨床現場でも役に立っています。このことから、周りに求めるばかりではなく、自分自身で何ができるか、そして、そこから周りとの協力関係が構築できてくるのではないかと、この関係性が大事なのではと感じています。

自分自身が楽しみながら、そしてできることから行動してみようが、私自身の自己表現方法の一つであるのでしょう。これからも素敵な縁を大事にしながら頑張っていきたいと思います。愛すべき娘たち、そして尊敬できる先輩、仲間たち。こんな欲張りな私をこれからもどうぞ宜しくお願いします。

Work Life Balance 検討委員会 presents

突撃!! となりの放射線科

ワークライフバランス検討委員会
和田 夏季

第2回『突撃!!となりの放射線科』をお届けします。

今年度のテーマは「あなたの一年教えてください!」ということで、中部からは二人の技師さんにご紹介をお願いしました。

静岡県立総合病院

中川 英紀

今回「突撃!!となりの放射線科」でご指名いただきました、静岡県立総合病院で診療放射線技師をしております中川英紀と申します。技師歴は11年目に入り、主なモダリティは核医学で1週/月程度CT・MRIに入っております。現在業務に関わる資格・認定は以下の通りです。第一種放射線取扱主任者、放射線管理士、放射線機器管理士。乱筆乱文にて見苦しいとは思いますが、お読みいただければ幸いです。

さて、本題に入る前に当院と当院の放射線科（厳密には放射線技術室ですがタイトルに倣い放射線科とします）についてお示ししておきます。

当院は病床数712床を有し、次のような医療に関し静岡県の中核的役割を担います。地域がん診療連携拠点病院、高度救命救急センター、基幹災害拠点病院、and more。

当院放射線科のスケジュールは担当モダリティにもよりますが、私の場合は以下の通りです。宿直・休日勤務が月に3回程度、遅番（17:00-19:00のCT、MRI対応）が週に1回程度、早上がり（遅番に対する勤務調整）が週に1回程度、MRI待機が月に1度程度というのが私の基本的なスケジュー

ルです。

ここからが本題になるわけですが、ワークライフバランスとは…皆様は考えたことがありますか？正直に申し上げますと、私はこのお話をいただくまで考えたことがありませんでした。せっかくいただいた機会なので調べてみたところ、仕事を効率化し、自己の時間を充実させる。自己の時間の充実により仕事の効率が上がる相乗効果だそうです。自己実現がうまくいっている時には仕事にも自然に意欲的であることを考えれば理解できます。ここで昨年10月から今年10月まで、私の日常業務以外での1年間の大まかなスケジュールを振り返ってみます。

時期	仕事	私事	他
10月	被ばく低減施設認定取得に向けた活動	第一子誕生	
11月			
12月			
1月			
2月			
3月			
4月			
5月	PET撮像認証取得に向けた活動	地域活動への参加	
6月			
7月			技師会認定試験
8月			
9月			
10月			

この一年間は、職場で施設認定取得を目指していたこともあり仕事はなかなか詰まっていた気がします。その中で技師会認定資格を取得したこと、趣味の読書と自転車を持続されたこと、妻から夫（父親）としての及第点をとれたことを思うと、私のライフワークバランスはなかなか良いものではなかったかと思います。

私が自己の時間を作るためにした工夫といえば以下のことくらいだと思います。①遅番・早上がりの有効活用。②家事の時短化。③自分の意識改革。

- ① 以前はモダリティ全員で居残りをしていましたが、個人の責任時間を明確化することで時間外勤務が減少しました。また、早上がりの日には渋滞が発生する前に帰宅できること、用事があれば混んでいない時間に済ませることができ、プライベートの充実を図ることができました。
- ② 自分で書くのは少々気恥しいですが、今までは家事に関して割と几帳面にこなしていました。しかし、最近では80点でOKということにしています。残りの20点分に割く時間を別のことに充てています。
- ③ 子供が誕生してからの変化です。今までは業務時間外や休日でもいつでも作業ができるという考えでしたが、子供が誕生してからは早く帰らないと子供と遊べない。休日は家族で過ごしたいと考えるようになりました。必然的に日常業務以外の業務に関して効率化を求めるようになりました。具体的に何をしたというのはありませんが、この時間までに今日の作業は終わらせるという意識で取り組むと不思議と作業効率が上がりました。

上記は私個人のスキルだけで成し得たものではありません。職場の上司や同僚、家族の理解と協力の賜物と思っています。私のライフワークバランスを支えてくださった方々に感謝の意を表し

て私の投稿を終えさせていただきます。不慣れな作業につき読者の方々には見苦しい文章をお詫びするとともに、何か一つでも参考になるところがあれば幸いです。

※※※※※※※※※※※※※※※※※※※※※※

焼津市立総合病院

鈴木 啓洋

診療放射線技師の免許を取得して20年が経とうとしている。仕事も人生も中間地点といったところか…今までを振り返りつつこの1年の出来事を紹介したい。

趣味は小学3年からやっているサッカーである。昔から趣味を問われてもサッカー以外に答えられなかったが、今では釣り、ゴルフ、マラソン、ソフトボール、旅行など周りからは多趣味と言われることが多い。もちろんサッカーが一番に答える。

焼津市立総合病院に入所した週末から焼津市役所サッカー部の練習に参加し、鈍った体を鍛え直すべく練習で汗を流し、遠征や合宿など楽しくも真剣にサッカーに向き合った。静岡県社会人サッカーリーグでは県2部まで経験することができた。底なしの体力を持つ高校生でさえも70～80分ゲーム。なのに県リーグはJリーグと同じ90分ゲーム…更に夏場の暑い時期に相手が大学生という過酷なゲームも今では良い思い出である。

院内でもサッカーチームを立ち上げた。医師やリハビリ、事務など様々な職種のメンバーを集めてサッカーやフットサルを楽しんだ。今ではゴルフや釣りと私の趣味に存分に付き合っている。嬉しいことに10年以上も活動は続き、東京に戻っていった医師と今でも付き合いは続き、最近では結成10周年の記念パーティーなんかも開催することができた。

充実したプライベートを送ってはいいるが悩みはある。30歳を過ぎた頃か、幼少期から酷使してきた膝が悲鳴をあげてきたのである。10年前に左半

月板の手術を受け、そして昨年は右半月板の手術を受けることになったのである。現在はサッカーに復帰すべくトレーニングの毎日である。

と、ここまで仕事に関することは一切してないことに気づいた…

現在の担当するモダリティーはCTである。数年前にCT認定を受け久しぶりに試験の緊張感を楽しんだ。その勢いで肺がんCT認定技師も膝痛との闘いと並行して受けてみた。これまで研究には手を出せないでいるが、講習会や本を読んで知識を身につけるのは楽しく感じていて、色々な場所で学んだ事を仕事で活かした時は物凄く喜びを感じている。

一昨年は後輩の理学療法士や整形外科医と共に、整形外科の学会を聴きに北海道まで行ってきた。放射線技師以外の学会は初めてであり、CTやMRIがどの様に整形外科医に使用されているかを知りたく参加してみた。術式や最新の治療法の話は面白く刺激を受けた。発表では術式の話が主であり、リハビリの話が少なかった印象を受けた。一緒に参加した医師が、同様の術式でも体位が微妙に異なれば当然リハビリのやり方も異なる。医師はリハビリにも細かな指示をするべきという話をしたのが印象的であった。

この時既に膝痛に悩まされ手術を決意した私は、『どんなに最先端の手技で完璧な手術をしてもリハビリという後療法までしっかりやらなければ治らない』とこの学会で後療法の重要性を感じ仲間からも賛同を得た。

そしてその後、当院の整形外科医に完璧な手術をしてもらい、現在は週3でサッカーの練習、週末のランニングや水泳などのトレーニング、運動

後にはアイシングなどのケアを入念に行っている日々が続いている。しかしながらチーム内では若手選手が続々と現れレギュラー争いに躍起になっているが年齢の壁は高く苦勞している…

この20年で大切に感じていることの一つに人との付き合いだ。

社会人1年目の感じた事を思い出す。

学生時代は同年代での付き合いがほとんどで、大人といえば親、近所のおじさん、おばさんや学校の先生であったが、社会人になると突如、同世代の人間は減りほとんどが先生や親よりも年上の上司や先輩ばかりだ。どのように接すればいいのか正直戸惑う事もあったが、学ぶ事も沢山あった。仕事はもちろん私生活での考え方の変化は色々な方と接する度にあった気がする。昔は何が正解なのかを探していたが、今では自分の考え方がどう変化していくのかを楽しむ様になった気がする。

市役所サッカー部では市職員や消防、一般企業で働く者や高校卒業したばかりの若者そして定年間際のレジェントなど様々なライバルから刺激を受け、鎬を削っている。

院内で立ち上げたチームは最初の頃はただサッカーを楽しむだけのコミュニティであったが、お互いの価値観を共有し共通の目的を持つことで仲間意識が芽生えた。そして遠く離れていても今までと変わらず付き合いのある仲間がいる事は誇らしく思う。

様々な年代や様々な職種の方と交流を持つ事はとても面白く、色々な考え方があり勉強になる。もちろん職場の仲間ともコミュニケーションを取って幅広い視野や柔軟な発想、客観性を身につけたい。

中川さん、鈴木さん、ありがとうございました。

忙しい中でも、とても充実して過ごしていらっしゃる様子がわかります。

趣味の時間・仕事・育児・体調管理・仕事仲間とのコミュニケーション…自分にとってバランスの良い時間の使い方を考えることで、それぞれの時間を大切にし、楽しめることにもつながるのかもしれないと感じました。

メッセージボード

令和元年10月現在

東部地区

◎経過報告

2019.07.13(土)

東部地区会レクリエーション
ボウリング大会

ジョイランドボウル原 参加者 41名

2019.08.20(火) 19:00～

第2回幹事会開催

「JCHO三島総合病院」 出席者 15名

- ①静岡県放射線技師会報告
- ②東部地区ふれあい広場について
- ③第1回胃がん検診従事者講習会について
- ④2020年度役員人事について

2019.9上旬

東部地区だよりVol.2 発行

2019.9.24

技師長等会議

「JCHO三島総合病院」

2020年度役員人事について

◎行事予定

2019.12上旬

東部地区だよりVol.3 発行

2020.1.25(土)

第2回放射線セミナー

第2回胃がん検診従事者講習会

「プラサヴェルデ」

東部地区会新年会

2020.2.4

第4回幹事会

「JCHO三島総合病院」

2020.2中旬

東部地区だよりVol.4 発行

2020.3.7

第58回東部地区会通常総会



地区会レクリエーションより

中部地区

◎経過報告

令和元年7月

地区会ニュース発行

令和元年8月30日

中部地区 施設代表者会議(技師会事務所)

議題 令和2・3年度 県技師会及び中部地区
会役員選出について

第2回 中部地区幹事会(技師会事務所)

- 1 地区会長挨拶
- 2 県技師会理事会報告
- 3 協議事項

- ・令和元年度 第1回放射線セミナー
- ・第1回胃がん検診エックス線撮影従事者講習会について
- ・静岡ふれあい広場について
- ・レクリエーションについて
- ・地区会ニュース秋号発行について
- ・令和元年度 第2回放射線セミナー
- ・第2回胃がん検診エックス線撮影従事者講習会について
- ・退会者承認について

令和元年9月8日

第40回 静岡ふれあい広場

台風15号のため、中止

令和元年9月28・29日

メディメッセ2019(ツインメッセ静岡)

動員数約1万人



令和元年10月5日

第1回放射線セミナー・第1回胃がん検診エックス線撮影従事者講習会

静岡赤十字病院 参加者 26名

『放射線セミナー』

「消化管領域」におけるX線透視装置・最新情報

キャノンメディカルシステムズ株式会社

X線担当 土屋 信仁 先生

「消化管領域」におけるCT・最新情報

キャノンメディカルシステムズ株式会社

CT担当 猪川 弘康 先生

『胃がん検診エックス線撮影従事者講習会』

「追加撮影がカテゴリ分類を易しくする～
ひだ集中病変について～」

浜松南病院 佐藤 慎祐 会員



◎行事予定

令和元年11月9日

レクリエーション(ボウリング大会)

令和元年11月

地区会ニュース秋号 発行

令和2年2月

第3回 中部地区幹事会(藤枝市立総合病院)

地区会ニュース新春号 発行

令和2年3月7日(もくせい会館)

令和元年度中部地区会総会

第2回放射線セミナー

第2回胃がん検診エックス線撮影従事者講習会

西部地区

◎経過報告

- ・第1回レクリエーション(ボウリング大会)
6月28日(金) 浜松毎日ボウル
参加人数 92名



- ・第1回西部地区会幹事会
6月28日(金) 浜松毎日ボウル
参加人数 10名
内容 年間計画について
第2回レクリエーションについて
(鮎のつかみ取り&バーベキュー)
第1回地区会勉強会について(10月)
- ・第2回西部地区会幹事会(メール会議)
期間 8月10日～18日
内容 第2回レクリエーションについて
第1回地区会勉強会について
社会活動について
- ・第1回西部地区会誌 西部TIPS
10月発行

◎行事予定

- ・第1回西部地区会勉強会
日時 10月19日(土)
場所 中東遠総合医療センター 3階 大会議室
演題名
『ピロリ菌患者の対応』
聖隷三方原病院 消化器内科 医長
山田 哲 先生
『(仮)胃がん手術に求める画像』
中東遠総合医療センター 外科部長
河合 徹 先生
『(仮)椎体手術に必要な画像』
中東遠総合医療センター 院長補佐兼
整形外科部長
浦崎 哲哉 先生
- ・第3回西部地区会幹事会
日時 10月19日(土)
場所 中東遠総合医療センター
内容 社会活動について
第2回勉強会について
第2回レクリエーションについて
- ・社会活動 可美公園まつり
日時 10月27日(日)
場所 可美公園
内容 骨密度無料体験
乳がん検診無料相談

本会の歩み

(令和元年6月1日～令和元年9月30日)

R1/6/1

第80回(公益)日本診療放射線技師会定時総会
(東京都千代田区追手町 日経ビル)

山本(英) 高橋 栗田 廣澤 伏見 三井

R1/6/13

第5回常任理事会(技師会事務所)

山本(英) 廣澤 高橋 伏見 渥美
三井 渡邊 石原 栗田 常葉 愛甲

協議事項

- ・第8回定時総会・第24回学術大会の反省
- ・70歳以上の会費減免者の条件について
- ・企画申請書・報告書承認について
- ・メディメッセージ参加について

R1/6/15

第9回フレッシュャーズセミナー(技師会事務所)

R1/6/22

第38回放射線技師のためのセミナー

参加: 会員61名 非会員9名

R1/6/25

編集委員会 初稿(技師会事務所)

常葉 山本(智) 増田 渡邊 三輪 杉山

R1/6/27

第6回常任理事会(WEB会議)

R1/7/9

編集委員会 2校(技師会事務所)

常葉 山本(智) 増田 渡邊 三輪 杉山

R1/7/11

第7回常任理事会(技師会事務所)

山本(英) 廣澤 高橋 伏見 渥美
三井 渡邊 石原 栗田 常葉 愛甲

協議事項

- ・70歳以上会費免除条件について
- ・メディメッセージについて
- ・企画申請書 報告書承認について
- ・その他

R1/7/25

第8回常任理事会(WEB会議)

R1/7/26

ジャーナル発送作業(技師会事務所)

常葉 増田 渡邊 三輪 杉山
伏見 石原 渥美

R1/7/27,28

令和元年度第2回業務拡大に伴う統一講習会
(静岡県立総合病院)

R1/8/8

第9回常任理事会(技師会事務所)

山本(英) 廣澤 高橋 伏見 渥美
三井 渡邊 石原 栗田 常葉 愛甲

協議事項

- ・70才以上会費免除条件について
- ・企画申請書・報告書承認について
- ・CCRT進捗状況について

R1/8/22

第10回常任理事会(WEB会議)

R1/8/24

第2回理事会

山本(英) 廣澤 伏見 渥美 三井
渡邊 石原 栗田 常盤 愛甲
高屋敷 北川 坪内 松本 深澤
和田(顧問) 石川(事務)

協議事項

- ・70才以上会費免除条件について
- ・研修会受付PCの参加者登録について
- ・その他

R1/9/8

第40回静岡ふれあい広場への参加

参加: 雨天により中止

R1/9/12

第11回常任理事会(技師会事務所)

山本(英) 廣澤 高橋 伏見 渥美
三井 渡邊 石原 栗田 常葉 愛甲

協議事項

- ・CCRT進捗状況について

- ・企画申請書報告書承認について
- ・後援申請書 やらま胃会について
- ・東海4県 親睦会について

R1/9/26

第12回常任理事会(WEB会議)

R1/9/28

第31回乳腺画像部会研修会&第3回ワークライフバランス検討委員会勉強会

R1/9/28.29

メディメッセージ2019

会場：ツインメッセ静岡 北館大展示場

来場者：1日目 約3000人

2日目 約6000人

会 員 動 静 (敬称略)

(令和元年6月1日～令和元年9月30日)

【入 会】39名

東部：三井 弘樹 順天堂大学静岡病院
星 健斗 順天堂大学静岡病院
河本 沙織 静岡医療センター
猪俣 崇亨 富士市立中央病院
内山健太郎 池辺クリニック
松永 麻美 共立蒲原総合病院
柚木 一雄 共立蒲原総合病院
中部：川口 彩子 静岡県立総合病院
増田 優紀 静岡県立総合病院
糟谷 優紀 静岡県立総合病院
井上 皓平 静岡県立総合病院
桑原 彩花 静岡県立総合病院
古口 翔大 静岡県立総合病院
鈴木 玲美 静岡県立総合病院
前原 寿洋 藤枝平成記念病院
竹内 圭純 静岡県立こども病院
磯垣 薫 静岡県立こども病院
福永 達也 清水厚生病院
川口 千尋 静岡厚生病院

山本 勇樹 静岡市立清水病院

鈴木 教子 静岡市立清水病院

望月 恵太 静岡市立清水病院

小林瞭太郎 静岡市立清水病院

河原 千沙 静岡市立清水病院

西部：宮木 涼香 磐田市立総合病院

内倉 優 遠州病院

岡本 愛美 すずかけセントラル病院

吉田 賢志 聖隷浜松病院

鎌田 晃平 聖隷浜松病院

小倉 亮太 聖隷浜松病院

杉山 奈穂 聖隷予防検診センター

縣 理絵香 聖隷予防検診センター

村木 菜月 聖隷予防検診センター

森 千絵子 聖隷予防検診センター

渥美 政志 聖隷予防検診センター

竹田 圭佑 聖隷予防検診センター

栗原 英理 聖隷三方原病院

氏原 祐太 聖隷三方原病院

佐々木明日香 聖隷健康診断センター

【再入会】6名

東部：浅見 浩明 共立蒲原総合病院
中部：望月 勇人 静岡県立総合病院
堀 吉孝 静岡市立静岡病院
西部：中野 仁 聖隷三方原病院
天野 智康 聖隷三方原病院
莊川佳代子 聖隷三方原病院

【転 入】1名

西部：宮澤 友 自宅
← 長野県

【転 出】2名

東部：神田 尚子 神奈川県へ転出
中部：宮下 慶太 北海道へ転出

【退 会】1名

東部：中村 健一郎

【産 休】0名

【勤務移動】5名

中部：葛城 裕幸 静岡てんかん・神経医療センター

←国立名古屋医療センター

西部：篠田 奈美 聖隷三方原病院

←聖隷浜松病院

鈴木 滋 どい整形外科スポーツクリニック

←公立森町病院

大桑 有未 聖隷予防検診センター

←聖隷三方原病院

和田 健 自宅

←浜松南病院

【名称変更】0名

会員総数 935名

東部 281名

中部 279名

西部 372名

県外 3名

(令和元年9月15日現在)

【電報】3件

中部：大木 義彦 弔電

東部：馬場 健治 弔電

西部：杉浦 良樹 御母堂様弔電

本会への寄贈図書

(令和元年6月1日～令和元年9月30日)

- 6/4 京都府放射線技師会雑誌 平成30年度
6/4 東京放射線 2019年6月号
Vol.66 No.773
6/6 福岡県診療放射線技師会会誌 第341号
6/6 山梨放射線 NO.41 2019.5
6/12 広島県診療放射線技師会会誌
NO.51 2019.6
7/2 東京放射線 2019年7.8月合併号
Vol.66 No.774
7/4 放射線やまぐち 2019 Vol.276
7/19 福井県診療放射線技師会会誌 第40号
7/30 埼玉放射線 No.3 2019
7/31 かながわ放射線だより 281
Vol.72 No.2 Jul.2019
8/5 兵庫県診療放射線技師会会誌 8
2019.8.1 vol.79-①
8/16 大分放射線 第115号 April 2019
第116号 July 2019
9/2 会報 2019年9月
北海道放射線技師会
9/3 東京放射線 2019年9月号
Vol.66 No.775
9/3 富山県診療放射線技師会会報
Vol.91 2019
9/9 会報 MART 第92号
宮城県放射線技師会
9/11 岐阜県診療放射線技師会雑誌
第92巻(通号128号)
9/13 放射線 2019 No.126 2019年秋号
長崎県診療放射線技師会
9/26 かながわ放射線だより 282
Vol.72 NO.3 Sep.2019

令和元年度 第2回 理事会 議事録

1. 開催日時 令和元年 8月24日(土)
14時～16時30分
2. 場 所 静岡県放射線技師会事務所
静岡市葵区本通 1 丁目 3 番地 5
フェリス本通り 202号
3. 理 事 16名 監事 2名 顧問 1名
採決可能理事 16名
(委任状 3名)
4. 出席者
山本 英雄、廣澤 賢一、伏見 光代、
渥美 希義、三井 賢一、渡辺 敏成、
石原 和浩、栗田 仁一、常葉 勇介、
愛甲 泰久、高屋敷英明、北川 敬康、
小林 秀行、深澤 英史(監事)、
松本 恭徳(監事)、和田 健(顧問)

欠席：高橋 真、春田 孝博、坪内 秀夫

敬称略

(1) 山本会長あいさつ

それでは定款に基づき、令和元年度第2回理事会を開催したいと思います。議事録については、総務庶務の三井理事にお願いします。それでは、議事に従って理事会を始めます。

(2) 報告事項

I 会長報告

2019年6月現在の都道府県別の会員数の資料です。

静岡県の会員数905名です。全国では、6月現在3万人を超えました。会員数は、順調に増加しています。次に組織率については、静岡県は64%で、全国は54%です。静岡は、中日本では低い方で岐阜県は79%です。このことから、技師の人数

は多いが、技師会に入っていない人が多いという事が分かります。

東京は37%です。全国の技師数が、約5万5千人で技師会会員が約3万人という事でもう少し会員数を増やし、組織率を上げていかなければいけません。次に医療被ばく低減施設のロゴマーク使用について、認定施設になるとロゴマークが使用できる事になっています。ロゴマークを登録商標として扱う様申請を出して認められましたので、認定施設はこのロゴマークを使用して下さい。次に、医療放射線安全管理責任者講習会が行われます。来年度から各施設、診療所などで医療放射線安全管理責任者に医師又は放射線技師がなれると付け加えられました。基本的には医師がなると思いますが、場合によっては技師がなる事もあります。それに伴いこの講習会を受けていれば責任者として相応しいという格付けを付けたいという事で技師会の方で行います。同じ施設で何名も受ける必要がないので、各施設代表者一名という形になると思います。10月13、14日の開催で1日100名、全部で定員200名です。

次に、統一講習会ですが静岡県内での開催もあと3回です。静岡の受講率が5月までで60%で、全国では48%です。全国で60%を超えたいという事ですが、前回の講習会の定員60名のところ30名ほどでした。

来年3月の国家試験に受かった新しい技師の人たちと、その部分で差が出てきます。あと3回東、中、西部で開催しますので、受講の案内を宜しくお願いします。

他に、JARTからで「まんがでわかるメディカルスタッフの仕事」という中で診療放射線技師の漫画をチーム医療推進協議会が作りました。1冊200円で、JARTを通すと1冊150円になります。希望者がいたら注文します。別でもう1冊中澤会長が編集した「画像のアーチファクトをさがせ」という本が寄贈されました。

CCRTの準備をしていてポスターが出来ました。

演題募集の締め切りが今月末までです。先週木曜日までで、14題です。150演題出来るようにプログラムの枠を作っております最低でも、120題は集めたいと思っています。本県だけで50～60題ぐらいいは出したいと思っています。それに伴って座長など県内各施設に依頼しますのでぜひご協力お願いします。当日より多くの参加があるよう案内をお願いします。前回7年前は800名近く来ています。そのくらいの参加者がいないと予算の方も厳しくなってきます。特別講演なども決まって、ホームページも出来ていますので参照して下さい。

第61回東海四県診療放射線技師学術大会並びにレントゲン祭が2020年2月11日（火・祝）に岐阜で開催します。大会テーマは、超高齢時代の骨・関節疾患に挑むです。プログラムの中で、午後のシンポジウムの一般撮影のところで静岡に依頼がありましたので下田メディカルの鈴木さんをお願いしました。次に東海四県親睦会を岐阜で開催します。日時は、11月24日で種目はソフトバレーボールです。参加する予定です。

令和元年度静岡県マンモグラフィ講習会開催実行委員会の委員への就任について依頼が来ています。

今年度も引き続き、がんセンターの伊東孝宏さん、保健センターの齋藤忍さん、県立総合の早坂みさをさん、労災の内田千絵さん他医師4名の計8名で実行委員会を行っていて、会長の私が事務局というかたちで講習会を開催しています。

9月に行われる埼玉の学術大会ですが、事前登録が1800名を超えました。目標は2500名ですが、あとは当日補うということで開催されます。

メディアメッセージについて今年も要請が来ました。中部地区の開催という事で、中部地区で受けていただきました。今回、時期が早く9月28、29日という事で大変ですが宜しくお願いします。県に確認したところ、公益事業として認められました。事業計画に入れなくてもいいが、事業報告は必要という事でした。

山本会長

次に副会長報告となります。東部からお願いします。

II 副会長報告

東部副会長：廣澤副会長

東部からの報告はございません。

災害対策から報告です。8月22日に第1回三合同会議を開催しました。プログラムの役割分担を決めました。11月23日に向けて準備をしています。

中部副会長：伏見副会長

中部地区からの報告はございません。

技師会事務所のあるマンションの防災訓練が、7月3日に行われました。マンションの避難経路を掲示しました。避難所は駿府公園になります。マンションの管理組合から、マンション自体が安心お助け隊というのに入っているそうです。電気、水道の初期対応をしてくれます。これについても掲示しておきますので何かあったときは利用して下さい。

西部副会長：高橋副会長

欠席です。

山本会長

それでは常任理事の報告で、まず総務からお願いします。

III 常任理事報告

総務：渥美理事

賛助会員のジャーナル広告、抄録広告を先日ジャーナルへ入稿しました。県のみ会員の再入会申し込みが2名ありました。それぞれ、入会申込書と振込用紙を郵送しました。

総務庶務：三井理事

9月に開催する埼玉の学術大会の懇親会に地酒を送るのですが、CCRTにも送るのですか。

山本会長

依頼が来ると思います。

庶務一般：渡邊理事

会員動静について、期間平成31年4月16日から令和元年8月15日現在まで、新入会41名、再入会7名、転入2名、転出1名について定款第3章第6条に基づき本理事会での採決をお願いします。

山本会長

それでは、この場で採決をとります。

新入会41名、再入会7名、転入2名、転出1名について、承認の採決を行いたいと思います。

理事会承認を採決します。

反対 0名 保留 0名 賛成 16名

(全会一致承認)

報告事項です、令和元年度胃がん検診エックス線撮影従事者講習会の委託事業の件は、現在契約締結に向け手続きをしています。今月中か9月初めには締結できると思います。今年度は、消費税が10%になりますのでお知らせします。

山本会長

消費税10%で計算するので多少県の負担が増えると思います。

会計：栗田理事

特にありません。

庶務会員管理：石原理事

会員数及び、2019年度会費納入状況7月までです。

総会員数935名(会費免除4名)未納者354名

(2年会費未納者23名)納入率62.1%です。昨年と同じとなっています。年会費の納入期限が9月30日となっています。昨年同様9月に会費未納者リストを作成して副会長へメールで送りますので今年も会費納入の呼びかけをお願いします。

山本会長

東部、中部、西部の組織理事は協力お願いします。

編集：常葉理事

編集より連絡事項です。

静岡ジャーナルVol.29 No.1 2019(通巻205号)、第24回静岡県放射線技師学術大会抄録集、7月24日に発行完了しました。

技師会ホームページへのジャーナルPDF化完了しました。ジャーナル発行総数1040部、抄録集980部です。

静岡ジャーナルVol.29 No.2 2019(通巻206号)
作業予定

10月22日(火) 原稿期限

10月29日(火) 編集委員会(初校)

11月12日(火) 編集委員会(二校)

11月29日(金) 発行(発送作業)

9月から原稿寄稿を随時お願いしていきますので、期日までに原稿の作成をお願いします。開催日未定の催しの日程等決まりましたら常任理事メーリング等でお知らせください。その他報告事項です。

ゆうパック、ゆうメール料金改定

2019年10月1日実施

・ゆうパック サイズ60 800円→810円

・ゆうパック サイズ80 1,010円→1,030円

・ゆうメール(特約)定形外 250g 116円→118円
ジャーナル発送の時に使うサイズです。

・ゆうメール(特約) 250～500g 119円→121円
ジャーナルと抄録集をセットで発送の時に使用

山本会長

ジャーナルの運送料が上がっていく一方なので方法を考える必要があります。

別紙の方も他県を見るとA4にかえたり、PDF化したり会報を止めたところもありました。そのあたりについて考えていかなければいけないと思います。

広報：愛甲理事

第40回静岡ふれあい広場 9月8日開催です。

例年通り準備しました。ただテントのスペースですが例年は場所も決まっています、放射線技師会は4つのブースがあるので6坪分テントをお願いしていたのですが、静岡市社会福祉協会の担当者が代わったようで一般の団体と同じで3坪テント1つで場所も抽選でした。ただ抽選のおかげで場所は一番いい所でメインステージのすぐ横でスペースも比較的余裕があつて結果6坪分の広さは確保できました。次に秋季公開講演会11月2日開催で、場所は三島商工会議所4階第BC会議室です。

本年度は、一般参加者増員目的で東部地区にて初開催、機材の準備や役員の参加等不具合もありますので、来年度以降は今年度参加状況と準備等の問題を考慮して西部地区開催を検討して頂ければと思います。

目標としてきた、今回の東部地区開催と昨年からテーマの複数化、一昨年の静岡県対がん協会とのコラボを実現する事が出来ました。

情報管理委員会からは、ホームページは準備中です。なるべく急いで作ってもらいます。

山本会長

次に地区会からの報告になります。

東部地区からお願いします。

IV 地区選出理事報告

東部組織理事：高屋敷理事

活動報告

1、2019年5月21日

第1回幹事会 三島総合病院 参加者 15名

2、2019年7月13日

東部地区レクレーション ジョイランド原

参加者 41名

前事務局は、やらなかったのですが、参加者も多かったので今後続けていく方向です。

行事予定

1、2019年10月 9日

東部地区会ふれあい広場 韮山保険福祉センター

2、2019年11月 9日

第1回放射線セミナー

第1回胃がん検診エックス線撮影従事者講習会

プラサヴェルデ 401会議室

3、2019年12月上旬

地区だよりvol.3発行

中部組織理事：北川理事

経過報告

2019年4月26日(金) 藤枝市立総合病院

第1回中部地区幹事会 出席者 10名

2019年7月 地区会ニュース夏号 発行

今後の行事予定

2019年8月30日(金) 県技師会事務所

第2回中部地区幹事会

次期静岡県放射線技師会役員および中部地区会
役員選出会議

2019年9月8日(日)

第40回静岡ふれあい広場 参加

2019年9月28～29日 ツインメッセ静岡

メディメッセ2019 参加

2019年10月5日(土)

2019年度 第1回放射線セミナー・第1回胃がん検診エックス線撮影従事者講習会・懇親会

2019年11月9日(土)

レクリエーション (ボウリング大会)

2019年11月末

地区会ニュース秋号 発行

西部組織理事：小林理事 (代理)

報告

第1回レクリエーション (ボウリング大会)

6月28日(金) 浜松 参加者 92名

第1回西部地区幹事会

6月28日 浜松 参加者 10名

内容 年間計画について

第2回レクリエーションについて

(鮎のつかみ取り、バーベキュー)

7月台風で2年連続で中止、その代わりに
なるイベントを検討中

第1回地区会勉強会について

第2回西部地区会幹事会 (メール会議)

期間 8月10日～18日

内容 第2回レクリエーションについて

第1回地区会勉強会について

社会活動について

今後の予定

第1回西部地区勉強会

日時 10月19日(土)

場所 中東遠総合医療センター 3階大会議室

内容 胃がん従事者講習会、放射線セミナー

第3回西部地区会幹事会

日時 10月19日(土) (第1回勉強会終了後)

場所 中東遠総合医療センター

内容 社会活動、第2回勉強会について

社会活動 可美公園まつり

日時 10月27日(日)

場所 浜松市 可美公園

参加人数 12名予定

内容 骨密度無料体験

乳がん検診無料相談

V 常設委員会理事報告

学術：小林理事

2019年度第1回学術委員会

日時 7月5日(金)

場所 県技師会事務所

議題

- ・今年度委員会について
 - ・第24回静岡県放射線技師学術大会について
 - ・令和元年度新春公開講演会について
 - ・松本賞 該当者なし
 - ・その他
- 次回委員会は2019年10月18日 技師会事務所

企画調査：廣澤理事 (代理)

2019年8月22日(木) 3会合同会議後、第1回
企画調査委員会を開催しました。

- ・委員会活動内容について
 - ①原子力緊急時災害研修会参加
 - ②静岡県放射線技師会研修会の企画、研修内
容の打ち合わせ
 - ③県学術大会のテーマ決め (11月予定)
 - ・令和1年度静岡県放射線技師研修会について
- 今年度は、企画調査委員会の単独開催となります。

研修内容は、マネージャー (役職者) を対象
として、病院経営に関する研修内容としました。

開催日時 2020年2月29日(土)

場 所 未定 (候補2か所)

- 内 容
- 1、情報提供 (バイエル薬品)
 - 2、メーカー講演 (GEヘルスケア
ジャパン、日立製作所)
 - 3、特別講演を1題計画しています。

山本会長

監事の方から何か報告はありますか。

VI 監事（監査報告以外）事務職員

監事：深澤理事

会費納入状況で、例年9月に納入が間に合わない会員がありますが、9月までに納入すると日放技から1名につき200円、会員数分給付されるのをもう少し会員に広報して周知すればもう少し早く9月までに納入してくれると思います。

山本会長

もう少し広報します。

和田顧問

200円の給付に関しては、会員は知らない人が多いと思います。それを周知するとなると各地区会の幹事会のほうで職場へ周知していくのがいいと思います。

山本会長

例年70%いかないぐらいの人数分になっています。各地区会長お願いします

和田顧問

2点程、1点目は公益事業の立ち入り検査ですが、前回平成28年12月15日に行っています。だいたい3年を目途に、県が公益団体に立ち入り検査を行っていますので、今年の12月ぐらいにあるのではないかと思います。みなさんの執行部体制の中で早めに書類など、特に押印など書類に不備が無いよう事前に準備していた方がスムーズにいくと思います。

もう1点、前回の総会で深澤監事から指摘があった公益目的事業比率が66%前後です。過去調べてみるとずっと下降気味です。管理費がかなり増えてきて、公益事業そのものは減っていないのに管理費が上がっているために計算上比率が下がっています。その辺も含めて今年度、会費納入期限の問題もありましたけど、公益事業比率が70%に近くなるように事業自体を見直して、次年

度の事業計画の中に入れて考えてはどうかと思います。

山本会長

立ち入り検査に関しては、6月に県の方から今年あることを言われました。

和田顧問

帳簿について、3年分確認しておけばいいと思います。

（3）協議事項

1、70歳以上免除条件について

山本会長

会費免除について総会の時に指摘された、70歳以上で35年以上加入している者の条件に対して静岡にずっといる人はいいいのですが、県外から入ってきた人がその条件を満たさないという場合が出てくるという事で、総会では理事会で検討しますという事にしました。

まず、常任理事会で検討した結果、県もJARTに35年加入しているという条件にすればいいのではないかとしました。この件に関して何か意見はありますか。

小林理事

管理する側は、JARTの在籍年数も把握しているのですか。

石原理事

会員管理としては、備考欄に移動について記載があるのでそれを計算すれば、在籍年数が分かると思います。

山本会長

最近入会の方は大丈夫だと思いますが、かなり前に入会された方は、記載がないかもしれません。調べられると思いますので大丈夫だと思います。

他に何かありますか。なければ採決に入ります。

理事会承認を採決します

反対 0名 保留 0名 賛成 16名
(全会一致承認)

それでは、来年度から開始します。

2、研修会受付PCの参加者登録について

山本会長

会員管理の方からお願いします。

石原理事

研修会受付PCの参加者登録について、経緯を説明します。会員管理のPCですが10年前からアクセス2000というソフトを使っていて、今年になって業者さんに新しく作りかえもらう作業を行っています。私が引き継いだ時にソフトを立ち上げたのですが、PCの種類が違うとうまく起動しないところがあって。研修会IDカードを作れない状態になっています。現在130名ぐらい作れない状態になっています。受付業務をしている中で、JARTの方にもカードがあって、番号も同じなので今後研修会IDは、廃止したいと思っています。仕事量も増えて、再入会だと番号が煩雑になって管理しきれない所があります。県のみ会員からJART会員になると番号が変わったりして混乱をきたしている状態です。JARTのカード1つにして、会員にはスムーズに受付をして頂きたいと思っています。県のみ会員の方は、現在30名ほどで新入会も年間1名か2名なのでその方には、研修会IDカードを発行して対応したいと思います。

山本会長

常任理事会で問題になった。PCがだめで購入しなければならぬという事ではないですね。

石原理事

PCは問題ないです。

廣澤副会長

以前バーコードリーダーで読み込めなかったのは、直りましたか。

愛甲理事

新しいバーコードリーダーに換えれば出来るようになると思います。

山本会長

今後JARTのカードを使っていき、県のみ会員は今までのカードを発行する。バーコードリーダーで、今は出来ないのですか。

愛甲理事

今は出来ないです。バーコードリーダーが古いのか番号を受け付けないのでできない状態です。新しいのにすれば、出来るようになると思います。

小林理事

勉強会の案内にIDカード提示という文章があったら、今度は、JARTの会員証を提示するように変えた方がいいですね。

山本会長

質問はよろしいでしょうか。それでは、新しいバーコードリーダーを購入するという事と今後はJARTの会員証を受付で使っていく。注意事項として、会告等にJARTの会員証を持参するよう案内を載せる。

理事会承認を採決します

反対 0名 保留 0名 賛成 16名
(全会一致承認)

その旨準備をお願いします。

3、その他

山本会長

各地区から申請書が出ています。確認していき
たいと思います。東部からお願いします。

東部組織理事：高屋敷理事

東部からは、2019年度東部ふれあい広場と第1
回胃がん検診エックス線撮影従事者講習会の申請
書の承認をお願いします。

山本会長

ふれあい広場で使う骨密度装置はどこのメー
カーですか。

高屋敷理事

日本光電です。

愛甲理事

日本光電は、各施設1回はデモとして貸し出し
無料です。

山本会長

それでは、ふれあい広場について

理事会承認を採決します

反対 0名 保留 0名 賛成 16名
(全会一致承認)

次に、第1回胃がん検診エックス線撮影従事者
講習会ですが、役員は、何名でやるのですか。

高屋敷理事

幹事が10名なので10名です。

それでは、第1回胃がん検診エックス線撮影従
事者講習会について

理事会承認を採決します

反対 0名 保留 0名 賛成 16名
(全会一致承認)

中部組織理事：北川理事

メディメッセージ2019です。静岡市内の会員に
参加していただき、交通費、日当を出します。

次に、第1回胃がん検診エックス線撮影従事者
講習会です。10月5日(土)に開催します。第1
回放射線セミナーと第1回胃がん検診エックス線
撮影従事者講習会を一緒に行いました。放射線セ
ミナーも胃部に関する内容にして、キャノンメ
ディカルからCTとX線透視の2題出して頂きま
した。第1回胃がん検診エックス線撮影従事者講
習会の方は、浜松南病院の佐藤会員にお願いしま
した。

山本会長

メディメッセージ2019に関しては、JARTへ申
請して、JARTから中日本地区に割り振られた助
成金を使いたいと思います。中部地区会の負担を
減らしたいと思います。

それでは、メディメッセージ2019について

理事会承認を採決します

反対 0名 保留 0名 賛成 16名
(全会一致承認)

渡邊理事

放射線セミナーですが、メーカー講演になると
申請に載せる事は出来ないと思います。会員か病
院の医師であればいいと思います。

山本会長

それでは、第1回胃がん検診エックス線撮影従
事者講習会について

理事会承認を採決します

反対 0名 保留 0名 賛成 16名

(全会一致承認)

西部組織理事：小林理事（代理）

第1回胃がん検診エックス線撮影従事者講習会
と可美公園まつり2019についての申請書です。

山本会長

それでは、第1回胃がん検診エックス線撮影従
事者講習会について

理事会承認を採決します

反対 0名 保留 0名 賛成 16名

(全会一致承認)

山本会長

それでは、可美公園まつり2019について

理事会承認を採決します

反対 0名 保留 0名 賛成 16名

(全会一致承認)

学術：小林理事

学術委員会から、令和元年度新春公開講演会の
申請書です。これに関しては、常任理事会で承認
されています。 以上です。

山本会長

他に何かありますか。

ないようであれば、これで理事会を終了します。

*議長が第2回理事会の終了宣言をしたので、令
和元年8月24日午後4時30分に理事会を閉会し
た。

議事録作成人 三井 賢一

行事予定カレンダー (2019年12月～2020年3月)

12 月		1 月		2 月		3 月	
1 日	第12回中部放射線医療技術大会 (静岡県 アクトシティ浜松) 2日目	1 水	元旦	1 土	第40回放射線技師のためのセミナー	1 日	
2 月		2 木		2 日	第5回業務拡大に伴う統一 講習会(富士宮市立病院)	2 月	
3 火		3 金		3 月		3 火	
4 水		4 土		4 火		4 水	
5 木		5 日		5 水		5 木	
6 金		6 月		6 木		6 金	
7 土	第3回理事会 第4回業務拡大に伴う統一 講習会(静岡市立静岡病院)	7 火		7 金		7 土	中部地区総会 第2回放射線セミナー(中部) 第2回胃がん検診従事者講習会(中部) 西部地区総会 第2回胃がん検診従事者講習会(西部) 第2回放射線セミナー(西部) 第58回東部地区通常総会
8 日		8 水		8 土		8 日	
9 月		9 木	第18回常任理事会(事務所)	9 日		9 月	
10 火		10 金		10 月		10 火	編集委員会(二校)
11 水		11 土	新春公開講演会(第28回アール祭)	11 火	建国記念の日 第61回東海4県放射線技師学術 大会(岐阜)	11 水	
12 木	第16回常任理事会(事務所)	12 日		12 水		12 木	第22回常任理事会(事務所)
13 金		13 月	成人の日 第32回乳線画像部会研修会(予定)	13 木		13 金	
14 土	第13回医療安全セミナー	14 火		14 金	第20回常任理事会(事務所)	14 土	第12回静岡県MRI技術研究会 第53回アングロ部会研修会(あざれあ)
15 日		15 水		15 土		15 日	
16 月		16 木		16 日		16 月	
17 火		17 金		17 月		17 火	
18 水		18 土		18 火		18 水	
19 木		19 日		19 水		19 木	
20 金		20 月		20 木		20 金	春分の日
21 土		21 火		21 金	第4回理事会	21 土	第17回静岡県マンモ 影講習会(医師)
22 日		22 水		22 土		22 日	
23 月		23 木	第19回常任理事会(Web会議)	23 日		23 月	
24 火		24 金		24 月		24 火	
25 水		25 土	東部地区第2回放射線セミナー 東部地区第2回胃がん検診従事者講習会	25 火	編集委員会(初校)	25 水	
26 木	第17回常任理事会(Web会議)	26 日		26 水		26 木	第23回常任理事会(Web会議)
27 金		27 月		27 木	第21回常任理事会(Web会議)	27 金	編集委員会発行
28 土		28 火		28 金		28 土	第78回超音波部会研修会
29 日		29 水		29 土	2019年度静岡県放射線技師研修会	29 日	
30 月		30 木				30 月	
31 火		31 金				31 火	

* 都合により変更になる場合があります。県技師会・各地区会の広報誌もしくは静岡県技師会ホームページにてご確認ください。
* 日放技主催の生涯学習セミナー・ADセミナー等は、JARTまたはNetwork Nowをご覧ください。

編集後記

* 去年の話で唐突ですが、沼津の総会・学術大会に出席のため、早朝あわてて清水駅から東海道線に乗り込んだのですが、各駅停車と思っていたら次々と駅を通過していき次に停車したのが何と富士駅でした。(ちなみにそれがホームライナーという快速であると知ったのは沼津に着いてからでした。) しかしながら、このようなハプニング(?)によって今まで関心のなかった鉄道関連に興味がわくようになったのも技師会の業務に関わっていたおかげと思えば妙に感慨深いものがあると感じた次第です。

(常葉)

* ラグビーワールドカップ盛り上がりしましたね。アメフトとの違いもはっきり分かっていなかった私ですが、すっかり魅了されてしまいました。いわゆる俄ファンというやつです。編集委員会でもスクラムを組んで、二重三重に誤字脱字等チェックしました!

(山本)

* 10月の終わりに静岡市立病院の口腔外科で親知らずの抜歯をしました。しかも下顎の横向き…。抜歯後1週間は柔らかいものしか食べられず、少し痩せました。切開した部分もようやく落ち着いてきて、たくさんご飯が食べられることの幸せを感じている今日この頃です。

(杉山)

* 最近では考え方や意見の食い違い、そして一時的にかつとなって、人を殺める事件が多発しているように思えます。他人にやさしく気持ちにゆとりをもって生きていく、そんな生き方をしていきたいと思うこの頃です。高齢になったせいでしょうか?

(三輪)

* 子供が2人いるのですが、今年は2人とも受験生。親としては心配で気を揉んでしまうのですが、子供たちはのんびり。もしや大物か? 何はともあれ後悔しないような選択ができることを祈るばかりです。

(渡邊)

* 今年は遅くまで暑かったのに急に寒くなり体調を崩しそうですね。

我が家では初めて干し柿作りをして、短くなりそうな秋を楽しんでいます。

(増田)

会誌「しずおかジャーナル」Vol.29 No.2 2019

令和元年11月29日発行

発行所 : 〒420-0064 静岡市葵区本通1丁目3-5 フェリス本通り202

公益社団法人 静岡県放射線技師会

発行人 : 山本英雄

編集者 : 常葉勇介

印刷所 : 松本印刷株式会社 〒420-0054 静岡市葵区南安倍1丁目1番18号

TEL(054)255-4862 FAX(054)253-2309

事務所案内

執務時間: 月曜日～金曜日 午前10時より午後1時まで

TEL(054)251-5954

執務時間外は留守番電話にてお受けいたします。

FAX(054)251-9690

URL <http://shizuhogi.jp>

E-mail address : shizuhogi@ac.auone-net.jp